

令和6年度

事業報告書

- 1 法人本部
- 2 ところざわ学園
- 3 ぷらす
- 4 所沢市立はばたき
- 5 かがやき
- 6 きらめき
- 7 ケアホームふじのみ
- 8 所沢市立ゆきわり草
- 9 さぽっと
- 10 ほるん
- 11 ふじいろ

社会福祉法人 藤の実会

令和 6 年 度 事 業 報 告 書

社会福祉法人 藤の実会

イ)評議員会

(1)第1回定時評議員会(令和6年6月21日)

議 事

- 議案第1号 令和5年度社会福祉事業決算の承認について
監事監査報告

報告事項

- 報告第1号 令和5年度事業報告について
報告第2号 埼玉県社会福祉施設等実地調査結果(きらめき)
報告第3号 埼玉県社会福祉施設等実地調査結果(かがやき)
報告第4号 社会福祉施設等実地指導(書面)結果(ところざわ学園)
報告第5号 所沢市相談支援事業実地調査結果(さぼっと)
報告第6号 令和5年度生活サポート事業等指導監査結果(ふじいろ)
報告第7号 所沢市立はばたき指定管理業務における実地調査結果
報告第8号 所沢市立ゆきわり草指定管理業務における実地調査結果
報告第9号 社会福祉充実残額の算定について

ロ) 理事会

(1)第1回臨時理事会(令和6年4月18日)

議 事

- 議案第1号 令和6年度指定障害者支援施設 ところざわ学園拠点区分第1次
補正予算について
議案第2号 令和6年度指定障害福祉サービス事業所 所沢市立はばたき拠点
区分第1次補正予算について
議案第3号 令和6年度指定障害福祉サービス事業所 かがやき拠点区分第1次
補正予算について
議案第4号 令和6年度埼玉県障害児等療育支援事業・所沢市相談支援事業
さぼっと拠点区分第1次補正予算について

報告事項

- 第1号 社会福祉施設等実地指導(書面)結果(ところざわ学園)

(2)第1回理事会(令和6年5月31日)

議 事

- 議案第5号 令和5年度事業報告について
議案第6号 令和5年度社会福祉事業決算報告について
監事監査報告

議案第 7 号	ところざわ学園外構舗装工事請負業者契約締結について
議案第 8 号	ところざわ学園短期入所事業定員の変更について
議案第 9 号	指定障害者支援施設 ところざわ学園短期入所事業所管理運営 規程の一部を改正する規程の制定について
議案第 10 号	所沢市立はばたき公用車リース契約の一部変更について
議案第 11 号	社会福祉法人藤の実会における役員等賠償責任保険の契約締結 について
議案第 12 号	社会福祉法人藤の実会における自動車保険の契約締結について
議案第 13 号	令和 6 年度指定障害者支援施設ところざわ学園拠点区分第 2 次 補正予算について
議案第 14 号	令和 6 年度指定障害者支援施設ふらす拠点区分第 1 次補正予算 について
議案第 15 号	令和 6 年度共同生活援助事業ケアホームふじのみ拠点区分第 1 次補正予算について
議案第 16 号	令和 6 年度指定障害福祉サービス事業所 所沢市立はばたき拠点 区分第 2 次補正予算について
議案第 17 号	令和 6 年度指定障害福祉サービス事業所かがやき拠点区分第 2 次 補正予算について
議案第 18 号	令和 6 年度指定障害福祉サービス事業所きらめき拠点区分第 1 次 補正予算について
議案第 19 号	令和 6 年度埼玉県障害児等療育支援事業・所沢市相談支援事業 さぼっと拠点区分第 2 次補正予算について
議案第 20 号	令和 6 年度定時評議員会の招集について

報告事項

第 1 号	理事長決裁報告書
第 2 号	事業経営協議会報告
第 3 号	理事長業務報告
第 4 号	令和 6 年度第 1 回運営協議会報告
第 5 号	社会福祉法人藤の実会 障害者支援施設開設準備室設置要綱の 廃止について
第 6 号	社会福祉充実残額の算定について
第 7 号	永年勤続表彰について

(3) 第 2 回理事会（令和 6 年 9 月 27 日）

議 事

議案第 21 号	社会福祉法人藤の実会非常勤等職員就業規則の一部を改正する規 則の制定について
議案第 22 号	社会福祉法人藤の実会再雇用職員就業規則の一部を改正する規則 の制定について
議案第 23 号	社会福祉法人藤の実会給与支給規程の一部を改正する規程の制定 について
議案第 24 号	令和 6 年度指定障害者支援施設ところざわ学園拠点区分第 3 次 補正予算について
議案第 25 号	令和 6 年度指定障害者支援施設ふらす拠点区分第 2 次補正予算

- について
議案第 26 号 令和 6 年度埼玉県障害児等療育支援事業・所沢市相談支援事業
さぼっと拠点区分第 3 次補正予算について

報告事項

- 第 1 号 理事長決裁報告書
第 2 号 事業経営協議会報告
第 3 号 理事長業務報告
第 4 号 所沢市立はばたき指定管理業務における実地調査結果
第 5 号 所沢市立ゆきわり草指定管理業務における実地調査結果
第 6 号 令和 6 年度（令和 5 年度からの繰越分）障害福祉分野の I C T 導入
モデル事業に係る内示について
第 7 号 所沢市障害者相談支援事業補助金交付決定通知書
第 8 号 ケアホームふじのみににおける虐待認定報告

(4) 第 3 回理事会（令和 6 年 11 月 29 日）

議 事

- 議案第 27 号 指定障害者支援施設ところざわ学園公用車リース契約締結について
議案第 28 号 社会福祉法人藤の実会施設等管理運営規程の一部を改正する規程
の制定について
議案第 29 号 令和 6 年度指定障害者支援施設ところざわ学園拠点区分第 4 次
補正予算について
議案第 30 号 令和 6 年度指定障害者支援施設ぷらす拠点区分第 3 次補正予算
について
議案第 31 号 令和 6 年度指定障害福祉サービス事業所 所沢市立はばたき拠点
区分第 3 次補正予算について
議案第 32 号 事務局長等の任命について

報告事項

- 第 1 号 理事長決裁報告書
第 2 号 事業経営協議会報告
第 3 号 理事長業務報告
第 4 号 法人中間監査報告
第 5 号 埼玉県社会福祉施設等運営指導の結果（ぷらす）
第 6 号 社会福祉法人藤の実会 施設等管理運営規程施行要綱の改正について
第 7 号 利用者状況報告（ところざわ学園）

(5) 第 4 回理事会（令和 7 年 1 月 24 日）

議 事

- 議案第 33 号 社会福祉法人藤の実会 支援記録システム契約締結について
議案第 34 号 令和 6 年度本部拠点区分第 1 次補正予算について
議案第 35 号 令和 6 年度共同生活援助事業 所沢市立ゆきわり草拠点区分
第 1 次補正予算について
議案第 36 号 令和 6 年度指定障害福祉サービス事業所きらめき拠点区分
第 2 次補正予算について

議案第 37 号 令和 6 年度埼玉県障害児等療育支援事業・所沢市相談支援事業
さぼっと拠点区分第 4 次補正予算について

議案第 38 号 ワイズマン IDC 障がい者支援システム プログラムプロダクト
リース契約の締結について

報告事項

- 第 1 号 理事長決裁報告書
- 第 2 号 事業経営協議会報告
- 第 3 号 理事長業務報告
- 第 4 号 所沢市立はばたき指定管理業務における実地調査結果
- 第 5 号 所沢市立ゆきわり草指定管理業務における実地調査結果
- 第 6 号 令和 6 年度 第 2 回運営協議会報告
- 第 7 号 利用者状況報告（ところざわ学園）

(6) 第 5 回理事会（令和 7 年 3 月 7 日）

議 事

- 議案第 38 号 社会福祉法人藤の実会 第三者委員の選任について
- 議案第 39 号 令和 6 年度本部拠点区分第 2 次補正予算について
- 議案第 40 号 令和 6 年度指定障害者支援施設 ところざわ学園拠点区分第 5 次補正予算について
- 議案第 41 号 令和 6 年度指定障害者支援施設 ぷらす拠点区分第 4 次補正予算について
- 議案第 42 号 令和 6 年度共同生活援助事業 ケアホームふじのみ拠点区分第 2 次補正予算について
- 議案第 43 号 令和 6 年度指定障害福祉サービス事業所 所沢市立はばたき拠点区分第 4 次補正予算について
- 議案第 44 号 令和 6 年度指定障害福祉サービス事業所 かがやき拠点区分第 3 次補正予算について
- 議案第 45 号 社会福祉法人藤の実会 就業規則の一部を改正する規則の制定について
- 議案第 46 号 社会福祉法人藤の実会 育児・介護休業規程の一部を改正する規程の制定について
- 議案第 47 号 社会福祉法人藤の実会 評議員選任候補者の推薦について（市川 雅巳氏）
- 議案第 48 号 社会福祉法人藤の実会 評議員選任候補者の推薦について（木村 一男氏）
- 議案第 49 号 社会福祉法人藤の実会 評議員選任候補者の推薦について（齋藤 和男氏）
- 議案第 50 号 社会福祉法人藤の実会 評議員選任候補者の推薦について（仲 志津江氏）
- 議案第 51 号 社会福祉法人藤の実会 評議員選任候補者の推薦について（中川 奈緒美氏）
- 議案第 52 号 社会福祉法人藤の実会 評議員選任候補者の推薦について（黛 浩一郎氏）
- 議案第 53 号 社会福祉法人藤の実会 評議員選任候補者の推薦について

(町田 真治氏)

- 議案第 54 号 令和 7 年度評議員選任・解任委員会の招集について
議案第 55 号 令和 7 年度事業計画について
議案第 56 号 令和 7 年度本部拠点区分当初予算について
議案第 57 号 令和 7 年度指定障害者支援施設 ところざわ学園拠点区分当初予算について
議案第 58 号 令和 7 年度指定障害者支援施設 ぷらす拠点区分当初予算について
議案第 59 号 令和 7 年度共同生活援助事業 所沢市立ゆきわり草拠点区分当初予算について
議案第 60 号 令和 7 年度共同生活援助事業 ケアホームふじのみ拠点区分当初予算について
議案第 61 号 令和 7 年度指定障害福祉サービス事業所 所沢市立はばたき拠点区分当初予算について
議案第 62 号 令和 7 年度指定障害福祉サービス事業所 かがやき拠点区分当初予算について
議案第 63 号 令和 7 年度指定障害福祉サービス事業所 きらめき拠点区分当初予算について
議案第 64 号 令和 7 年度埼玉県障害児等療育支援事業・所沢市相談支援事業さぼっと拠点区分当初予算について
議案第 65 号 人事について（事務局長）
議案第 66 号 人事について（事務局長補佐兼事業部長）
議案第 67 号 人事について（ところざわ学園施設長兼所沢市立ゆきわり草管理者）

報告事項

- 第 1 号 理事長決裁報告書
第 2 号 事業経営協議会報告
第 3 号 理事長業務報告
第 4 号 社会福祉施設等運営指導の結果（ケアホームふじのみ）
第 5 号 社会福祉施設等運営指導の結果（所沢市立ゆきわり草）

ハ)監 査

(1) 監事監査

定例監査（令和 6 年 5 月 15 日・16 日・17 日）
中間監査（令和 6 年 10 月 16 日・17 日）

(2) 埼玉県社会福祉施設等指導監査

ぷらす（令和 6 年 8 月 23 日）
ケアホームふじのみ（令和 7 年 1 月 15 日）
所沢市立ゆきわり草（令和 7 年 1 月 15 日）
ところざわ学園（令和 7 年 3 月 25 日）書面監査

(3) 所沢市指定管理協定四半期監査【所沢市立はばたき・所沢市立ゆきわり草】

- ①令和 5 年度第 4 四半期監査（令和 6 年 5 月 1 日）
②令和 6 年度第 1 四半期監査（令和 6 年 8 月 7 日）
③令和 6 年度第 2 四半期監査（令和 6 年 11 月 11 日）

④令和6年度第3四半期監査（令和7年2月5日）

- (4) 埼玉県障害児等療育支援事業実地調査 令和6年8月27日
- (5) 所沢市相談支援事業実地調査 令和6年10月25日

ニ) 受託事業

- (1) 生活介護事業・就労継続支援B型事業 所沢市立はばたき
- (2) 共同生活援助事業 所沢市立ゆきわり草
- (3) 埼玉県障害児等療育支援事業・所沢市相談支援事業さぼっと

ホ) 障害福祉サービス事業

- (1) 施設入所支援事業・生活介護事業・短期入所事業 ところざわ学園
- (2) 施設入所支援事業・生活介護事業・短期入所事業 ぷらす
- (3) 共同生活援助事業 ケアホームふじのみ
- (4) 生活介護事業・就労継続支援B型事業 かがやき
- (5) 生活介護事業 きらめき
- (6) 所沢市日中一時支援事業 ほるん
- (7) 生活サポート事業 ふじいろ

ヘ) 事業経営協議会

- (1) 第1回（令和6年4月18日）
- (2) 第2回（令和6年5月22日）
- (3) 第3回（令和6年6月21日）
- (4) 第4回（令和6年7月19日）
- (5) 第5回（令和6年8月19日）
- (6) 第6回（令和6年9月18日）
- (7) 第7回（令和6年10月18日）
- (8) 第8回（令和6年11月20日）
- (9) 第9回（令和6年12月20日）
- (10) 第10回（令和7年1月15日）
- (11) 第11回（令和7年2月26日）
- (12) 第12回（令和7年3月21日）

ト) 運営協議会

- (1) 第1回（令和6年5月8日）
- (2) 第2回（令和7年1月15日）

チ) サービス管理責任者連絡会

（利用者支援の質の向上・事業計画推進）

- (1) 第1回（令和6年4月12日）
- (2) 第2回（令和6年5月10日）

- (3) 第3回 (令和6年6月13日)
- (4) 第4回 (令和6年7月12日)
- (5) 第5回 (令和6年8月9日)
- (6) 第6回 (令和6年9月13日)
- (7) 第7回 (令和6年10月11日)
- (8) 第8回 (令和6年11月15日)
- (9) 第9回 (令和6年12月13日)
- (10) 第10回 (令和7年1月10日)
- (11) 第11回 (令和7年2月14日)
- (12) 第12回 (令和7年3月14日)

リ) 衛生委員会

- (1) 第1回 (令和6年4月26日)
- (2) 第2回 (令和6年5月24日)
- (3) 第3回 (令和6年6月28日)
- (4) 第4回 (令和6年7月26日)
- (5) 第5回 (令和6年8月23日)
- (6) 第6回 (令和6年9月27日)
- (7) 第7回 (令和6年10月25日)
- (8) 第8回 (令和6年11月22日)
- (9) 第9回 (令和6年12月27日)
- (10) 第10回 (令和7年1月24日)
- (11) 第11回 (令和7年2月28日)
- (12) 第12回 (令和7年3月21日)

ヌ) 虐待防止委員会

- (1) 第1回 (令和6年4月25日)
- (2) 第2回 (令和6年5月23日)
- (3) 第3回 (令和6年6月27日)
- (4) 第4回 (令和6年7月4日・9日)
- (5) 第5回 (令和6年8月22日)
- (6) 第6回 (令和6年9月26日) ※身体拘束適正化委員会
- (7) 第7回 (令和6年10月24日)
- (8) 第8回 (令和6年11月26日)
- (9) 第9回 (令和6年12月26日) ※身体拘束適正化委員会
- (10) 第10回 (令和7年1月23日)
- (11) 第11回 (令和7年2月27日)
- (12) 第12回 (令和7年3月27日) ※身体拘束適正化委員会

ル) 運営会議

(各事業所報告・会議報告・スケジュール調整)

- (1) 第1回 (令和6年4月12日)
- (2) 第2回 (令和6年5月10日)
- (3) 第3回 (令和6年6月13日)
- (4) 第4回 (令和6年7月12日)
- (5) 第5回 (令和6年8月9日)
- (6) 第6回 (令和6年9月13日)
- (7) 第7回 (令和6年10月11日)
- (8) 第8回 (令和6年11月15日)
- (9) 第9回 (令和6年12月13日)
- (10) 第10回 (令和7年1月10日)
- (11) 第11回 (令和7年2月14日)
- (12) 第12回 (令和7年3月14日)

ヲ) 職員退職

(正規職員)

2名	令和6年6月30日付	(ところざわ学園)
1名	令和6年6月30日付	(ぷらす)
1名	令和6年7月18日付	(ところざわ学園)
1名	令和6年10月31日付	(ぷらす)
1名	令和6年11月30日付	(かがやき)
1名	令和6年12月31日付	(ぷらす)
1名	令和6年12月31日付	(所沢市立はばたき)
1名	令和6年12月31日付	(法人事務局)
1名	令和7年2月28日付	(ところざわ学園)
1名	令和7年3月31日付	(ぷらす)

(契約職員)

1名	令和6年9月30日付	(所沢市立はばたき)
1名	令和7年3月31日付	(所沢市立はばたき)
1名	令和7年3月31日付	(きらめき)

(非常勤職員)

1名	令和7年3月31日付	(所沢市立はばたき)
----	------------	------------

ワ) 職員採用

(正規職員)

ところざわ学園	2名	令和6年4月1日付
所沢市立はばたき	1名	令和6年4月1日付
ぷらす	1名	令和6年5月1日付
ぷらす	1名	令和6年10月1日付
ところざわ学園	1名	令和6年11月1日付

所沢市立はばたき	1名	令和7年1月1日付
----------	----	-----------

(契約職員)

ところざわ学園	1名	令和6年4月1日付
ぷらす	1名	令和6年4月1日付
所沢市立はばたき	1名	令和6年5月1日付
ところざわ学園	1名	令和6年9月1日付
さぼっと	1名	令和6年10月1日付
さぼっと	1名	令和6年11月1日付
ところざわ学園	1名	令和7年1月1日付
かがやき	1名	令和7年2月1日付

(非常勤職員)

かがやき	1名	令和6年4月1日付
ぷらす	1名	令和6年4月1日付
所沢市立はばたき	1名	令和6年6月16日付
所沢市立はばたき	1名	令和6年7月1日付
所沢市立はばたき	1名	令和6年11月1日付
ぷらす	1名	令和6年11月16日付

(再雇用職員)

かがやき	1名	令和6年12月1日付
法人事務局	1名	令和7年1月1日付

カ) 職員健康診査 6月・12月(年2回)

第1回目	職員89名受診 (ところざわ学園19名／ぷらす14名／所沢市立はばたき24名／ かがやき9名／きらめき11名／ケアホームふじのみ5名／ ゆきわり草4名／さぼっと3名)
第2回目	職員88名受診 (ところざわ学園31名／ぷらす30名／所沢市立はばたき1名／ かがやき1名／ケアホームふじのみ25名)

コ) 法人報の発行

- (1) 第93号 (令和6年5月1日)
- (2) 第94号 (令和6年9月1日)
- (3) 第95号 (令和6年11月1日)
- (4) 第96号 (令和7年1月1日)

ク) 表彰

- (1) 所沢市社会福祉大会
(推薦) 法人への寄付5万円以上 上原 啓・東所沢二丁目自治会

	株式会社ピアノドクター
勤続 10 年	福井里奈・川内照美・長濱かほる
(2) 埼玉県社会福祉大会	
会長表彰 (勤続 15 年)	安形弘美
(3) 全国社会福祉大会	
会長表彰 (勤続 30 年以上)	松本 弘
(4) 勤続 20 年	涌井勝敬・橋本恭宏・三上 愛
	佐藤俊輔・石川美希

レ) 職員研修

(1) 階層別研修

新任職員研修 (法人内)	8 名
中堅職員研修	5 名
新任職員フォローアップ研修	2 名

(2) 資格取得研修

強度行動障害支援者養成研修 (基礎)	7 名
強度行動障害支援者養成研修 (実践)	1 名
サービス管理責任者実践研修	3 名
サービス管理責任者更新研修	5 名
福祉有償運送運転者講習会	1 名
救命救急講習	20 名

(3) その他研修

サービス管理責任者等対象研修	11 名
評価者研修	17 名
介護技術研修	16 名
彩の国あんしんセーフティネット事業担当相談員養成研修	3 名
日中活動支援部会全国大会 (関東地区埼玉大会)	3 名
権利擁護研修	37 名
身体拘束適正化についての研修	所沢市立はばたき職員
事例から学ぶ 社会福祉施設の虐待防止	4 名
記録の書き方研修	所沢市立はばたき職員
意思決定支援研修	1 名
所沢市自立支援協議会 相談支援部会研修会	1 名
所沢市自立支援協議会 研修部会実践交流会	2 名
埼玉県障害児等療育支援事業研修会	2 名
安全運転管理者研修	1 名
成年後見推進事業実務者情報交換会	1 名
埼玉県医療的ケア児等コーディネーター研修会	1 名
職場内コミュニケーション研修	2 名
グループホーム職員連絡会	2 名
防災体験学習	1 名
生活介護連絡会	1 名
運行管理者講習 (一般)	1 名
安全運転危険予知トレーニング	5 名

防犯研修	25 名
ピアサポーター研修会	2 名
虐待防止・権利擁護研修（所沢市障害のある人もない人も共に 生きる社会づくり条例について）	36 名
安全運転講習	11 名
製品向上研修	4 名
レザークラフト作業技術研修	6 名
陶芸研修	6 名
サポーターズカレッジ（動画）視聴研修	各事業所において実施

令和6年度 事業報告

法人本部（事業部および法人事務局）

- 法人の課題：利用者・地域の要請に応える
- 令和6年度の目標：第4次中長期計画の推進
- メインテーマ：地域とのつながり強化
法人としての支援力強化

令和7年度 事業計画

- 法人の課題：利用者・地域の要請に応える
- 令和7年度の目標：第4次中長期計画の推進
- メインテーマ：利用者支援の楽しさ発信

項目	令和6年度事業計画	令和6年度事業報告	令和7年度事業計画
1 中長期計画	施策：第4次中長期計画の推進 【事業部】 ◇法人各事業の計画達成に向けた推進 ・ところざわ学園老朽化に伴う大規模修繕に関する情報収集および修繕計画案の策定 【法人事務局】 ◇第4次中長期計画策定および推進 ◇各事業所事業計画に基づく予算管理及び実施の推進 ・ところざわ学園老朽化に伴う大規模修繕を見据えた資金計画の策定 ◇中長期的な職員賃金体系の見直し ・令和6年度ベースアップ実施（10月） ◇契約・非常勤職員の処遇改善のため賞与割合検討	◇法人各事業の計画達成に向けた推進 ・ところざわ学園老朽化に伴う大規模修繕に関する情報収集および修繕計画検討中 ◇第4次中長期計画推進 ・ところざわ学園老朽化に伴う大規模修繕を見据えた資金計画および実施計画について検討中 ◇中長期的な職員賃金体系の見直し ・令和6年度ベースアップ実施済み（10月） ◇契約・非常勤職員の処遇改善のため賞与割合検討 ・賞与割合改善済み	施策：第4次中長期計画の推進 【法人事務局】 ◇第4次中長期計画推進 ・ところざわ学園大規模修繕を見据えた資金計画および実施計画推進 ◇中長期的な職員賃金体系の見直しの継続 ・令和7年度ベースアップ等処遇改善検討 【事業部】 ◇法人各事業の計画達成に向けた推進 ・ところざわ学園大規模修繕計画推進担当を選定し、具体的な修繕計画を推進 ・対象補助金確認

2 人材確保および人材育成	【共通】 施策：人材育成および定着促進 内容 ◇キャリアパス制度の運用 ・キャリアパス制度の精査 ・昇格基準の明確化 ・評価者研修の実施 ◇人材育成方針の策定 ・研修委員会による研修継続 【共通】 施策：人材育成および定着促進 内容 ◇キャリアパス制度の運用 ・評価者研修の実施 - 一次評価者を中心に制度理解を深める研修を実施（17名参加） 【事業部】 施策：福祉専門職としてのスキルの向上 内容 ◇障害理解の推進 ・発達障害等についての研修参加 ・虐待防止、権利擁護研修の実施 ◇資格の取得促進 ・介護福祉士資格取得者 2名目標 （法人全体で資格保持者 16.5%目標） ◇感染症対策推進 ・衛生環境向上および感染症対策の随時更新 ・感染症 BCP の周知および更新 【法人事務局】 施策：積極的な人材の確保、働き続けられる職場環境の整備 内容： ◇採用計画推進 ・変則勤務者の確保 ・シニア世代の採用 ・離職率 8%目標 ◇人材確保 ・各種求人媒体の活用 （インターネット求人サイト、ハロー ◇資格の取得促進 ・資格取得補助制度について再周知実施 - 法人全体で資格保持者 21.9%（令和7年3月現在）
-----------------------------	--

	【法人事務局】 施策：積極的な人材の確保、働き続けられる職場環境の整備 内容： ◇採用計画推進 ・単年および中期計画推進 ・離職率 8%目標 ◇人材確保 ・各種求人媒体の活用 (インターネット求人サイト、ハローワーク、新聞折り込みチラシ等) ・採用担当者の育成 ◇SNS等の利用による法人情報の積極的発信継続 ◇法人ホームページの活用 ◇外国人人材確保に向けた情報収集および取り組み推進 ◇法人広報誌「明日翔」発行に関する精査の継続 ・配布先、配布時期、部数、印刷会社等 ◇広報委員会の設置 ・法人広報誌「明日翔」作成への参画	ワーク、新聞折り込みチラシ等) ・採用担当者の選任および育成 ◇法人ネットワーク環境整備 ・支援記録システムの活用および追加導入検討 ・クラウド型データ管理の検討継続 ◇SNS等の利用による法人情報の積極的発信継続 ◇外国人人材確保に向けた検討および推進 ・外国人雇用に関する情報収集 ◇法人ネットワーク環境整備 ・支援記録システムの活用 ・クラウド型データ管理の検討 ◇職員定着に向けた取り組み ・健康経営に関する取り組み推進 - メンタルカウンセリング（カウンセラー）の導入、健康診断再検査勧奨 ・職員の子どものための職場体験 ・管理者向け育児・介護休業に関する研修およびハラスメント研修実施 ・業務効率化のためのＩＴ化推進 ・給与明細データ化の検討
	◇採用計画推進 【状況】 ・採用状況 正規職員 7名、契約職員 8名、非常勤職員 6名、再雇用職員 2名 ・離職率 3月末現在 9.6% 【課題】 ・採用担当者育成推進	

	◇法人ネットワーク環境整備 ・支援記録システムの導入 ・クラウド型データ管理の検討 ◇職員定着に向けた取り組み ・健康経営に関する取り組み推進 - メンタルカウンセリング（カウンセラ ー）の導入、健康診断再検査勧奨 ・職員の子どもの達の職場体験 ・管理者向け育児休業に関する研修実施	◇法人ネットワーク環境整備 ・支援記録システムの導入 法人全体での導入を見据え、ところざわ学園・ぶらす・所沢市立はばたきへの令和7年度先行導入を推進 ・クラウド型データ管理の検討 支援記録システム導入を優先事項とし、各事業所への導入状況を踏まえて検討 ◇職員定着に向けた取り組み 【課題】 ・健康経営に関する取り組み推進 - メンタルカウンセリング（カウンセラ ー）の導入検討にむけ、医務を中心に推進予定。 ・職員の子どもの達の職場体験 12月実施、13名参加 ・管理者向け育児休業に関する研修（2月） - 令和6年度育児・介護休業法改正内容を反映した研修検討	【事業部】 施策：高品質のサービス提供を担える人材の育成 内容 ◇研修委員会と連携した研修の体系化推進および支援方針の確立 ◇サービス管理責任者の育成 ◇障害理解の推進 ・強度行動障害支援者養成研修参加 ・虐待防止、権利擁護研修の実施 ◇資格の取得促進 ・介護福祉士資格取得者 2名目標 （法人全体で資格保持者 25%目標）
--	--	---	--

3 法人組 織力の 強化	【共通】 (1) 会議計画 施策：法人としての意思統一及び質の高 いサービスの提供を行うための目的を 明確化した効率的且つ成果のある会議 の開催 内容： ◇各種委員会の活用 ・研修委員会、防災対策委員会、感染 症対策委員会、虐待防止委員会実施継 続 ・緊急時ネットワークの検討及び導入 情報共有ツールの活用（グループウェ アの導入） 【事業部】 法人内事業所日中活動支援部会の実 施による連携向上	◇緊急時ネットワークの検討および導 入 【課題】 ・情報共有ツールの活用（グループウェ アの導入）に向け各事業所管理者試行中	【共通】 (1) 会議計画 施策：法人としての意思統一及び質の高 いサービスの提供を行うための目的 を明確化した効率的且つ成果のある 会議の開催 内容： ◇各種委員会の活用 ・研修委員会、防災対策委員会、感染 症対策委員会、虐待防止委員会、広報 委員会実施継続 ・緊急時ネットワークの検討及び導入 情報共有ツールの活用（ラインワーク ス試行および検討）
	(2) 法令遵守 施策：適切な運営体制の確立 内容： ◇事故防止体制の強化 ・防犯研修の実施、備品整備 ・安全運転研修の継続実施 ◇防災体制の強化 ・救急救命講習実施継続 ・防災訓練および研修の継続実施 ◇感染症対策および体制の強化 ・感染症対策 BCP（事業継続計画） の周知および更新	◇事故防止体制の強化 【状況】 ・車両管理者を対象に安全運転研修実施 （安全運転管理者協会 DVD 研修） ・公用車事故 上半期 1 件（物損 1 件） ・防災研修として、そなエリア見学 2 回	(2) 法令遵守 施策：適切な運営体制の確立 内容： ◇事故防止体制の強化 ・防犯研修の実施、備品整備 ・安全運転研修の継続実施 ◇防災体制の強化 ・初動 3 日間の具体的な防災体制の 確立 ・防災備品整備および管理方法見直し ・防災訓練および研修の継続実施

			◇感染症対策および体制の強化 ・感染症対策 BCP（事業継続計画）の更新 ・初動時のマニュアル見直し （３）地域貢献および連携推進 【法人事務局】 施策：社会福祉法人による公益的な取り組みの推進 ◇地域貢献および連携継続 ・創作棟店舗活用方法検討（例）子ども食堂の開催 ・ボランティアの積極的な受け入れ ◇藤の美会事業所及び市内福祉施設、近隣町内会等との交流の場の設置 ・地域連携推進会議の実施
		（３）地域貢献および連携推進 【法人事務局】 施策：社会福祉法人による公益的な取り組みの推進 ◇感染症対策をした上での地域貢献および連携継続 施策：地域における社会福祉法人としての情報発信 内容：藤の美会事業所及び市内福祉施設、近隣町内会等との交流の場の設置（例）マーケットの開催	◇感染症対策をした上での地域貢献および連携継続 【課題】 ・新たな交流の場としての具体的な地域貢献案の検討及び推進

令和6年度 事業報告

指定障害者支援施設 ところざわ学園

○中長期の課題：意思決定支援の確立

○令和6年度の目標：

「本人の声（想い）を聴く／利用者に合わせた日中活動の構築」

○メインテーマ：「スマイルライフ～理解して行動する～」

令和7年度 事業計画

○中長期の課題：意思決定支援の確立

○令和7年度の目標：意思決定支援の理解を深める

○メインテーマ：自分の想いを伝えよう

項目	令和6年度事業計画	令和6年度事業報告	令和7年度事業計画
1 個別支援計画	施策：意思決定支援の推進に基づく個別支援計画の作成 内容： ・日々のコミュニケーションを通じた利用者の希望の把握（支援計画記入用紙の活用） ・サービス等利用計画に基づいた個別支援計画の作成 ・選択肢を提示した上での活動への参加（利用者の意思確認） ・個別支援計画の進捗について協議実施（各寮年4回） ◇地域移行および施設日中サービス利用希望の確認検討 ・確認担当者の選任 ・意向確認方法の検討および実施	施策：意思決定支援の推進に基づく個別支援計画の作成 実績： ・個別支援計画の進捗について協議実施（10月・3月） ・地域移行および施設日中サービス利用希望確認（1～2月個人面談時） 効果： ・利用者状況の把握 ・生活の質の向上 課題： ・職員間の情報共有、進捗状況確認時間の確保 ・地域移行確認後の対応の検討	施策：意思決定支援の推進に基づく個別支援計画の作成 内容： ・各利用者の個別支援計画について理解を深める（個別支援計画一覧表の作成） ・サービス等利用計画に基づいた個別支援計画の作成及び相談事業所とのモニタリング協議の実施 ・個別支援計画の進捗確認（支援会議） ・意思決定支援記録の共有（意思決定支援場面の個人記録への記入） ・日中サービス利用のための多事業所との協議の実施 ・保護者後見人を対象とした法人内他事業所見学会の実施

	(1) 施設入所支援事業 施策：快適で安心できる生活の提供 内容： ◇利用者特性を考慮した居室編成 医務室の移設に伴うリネン室の設置 ◇利用者の障害特性の理解を深める ・利用者事例検討の実施 ・統合失調症、精神障害について ・利用者の好みを知る取り組みの実施の継続（好きな事・苦手な事の把握） ・サポーターズカレッジの活用 ◇寮環境の整備 ・清掃のスケジュール化 ・一斉清掃の実施継続 ・食堂および1 寮床の年2 回業者清掃 ・2 寮および4 寮の臭気対策の検討 ◇事故防止のための取り組み ・ヒヤリハット事例の共有、分析 ・事故報告の共有 ◇マニュアルの計画的な更新 ・ファイル作成および整備 ◇職員間の引継ぎ方法及び寮支援業務の見直し	(1) 施設入所支援事業 施策：快適で安心できる生活の提供 実績： ・利用者特性を考慮した居室変更の実施（6 月、1 月、2 月） ・医務室の移設、リネン室の設置 ・利用者事例検討の実施（支援会議） ・服薬支援を行う前の確認時の手順について（支援会議） ・強度行動障害支援者養成研修（3 名） ・介護技術研修の実施（2 月） ・ヒヤリハット事例、事故報告の情報共有 ・嗜好調査の実施 ・一斉清掃の実施 ・4 寮トイレ臭気対策（オゾン脱臭試験導入） ・統合失調症をもつ方の理解と支援動画視聴（6 月） ・引継ぎ方法の変更（9 月） 効果： ・職員の支援スキルの向上 ・服薬ミスの減少 ・事故報告書の情報共有による事故の再発防止 課題： ・各寮修繕必要箇所の把握、修繕 ・ヒヤリハット事例、事故報告の情報、再発防止策の共有	(1) 施設入所支援事業 施策：快適で安心できる生活の提供 内容： ◇利用者特性を考慮した居室編成 間仕切りを活用した個別空間の確保 居室の環境整備 ・カーテン、カーテンレール及び網戸の修繕 ・収納扉の修繕 ◇利用者の意思決定についての理解を深める ・意思決定支援に関する協議及び研修の実施 （6、9、12月） ・サポーターズカレッジの活用 ◇寮環境の整備 ・修繕箇所の把握、計画的な修繕 ・臭気対策の実施 ・各寮ホール、トイレの清掃（チェック表を活用した清掃箇所の共有） ・業者によるトイレ清掃の実施 ・各寮、食堂、浴室備品のメンテナンス（毎月） ◇事故防止のための取り組み ・ヒヤリハット、事故報告書の共有
--	--	--	--

			（ヒヤリハット月1回、事故報告書 都度） （原因分析、再発防止策の周知） 施策：入所系事業所間の連携 内容： ・グループリーダーを対象とした夜間支援状況把握のための研修継続
活動支援	施策：入所系事業所間の連携 内容： ◇入所事業所の交換研修 ・グループリーダーを対象とした夜間支援状況の把握 （2）生活介護事業 施策：メリハリのある生活のための日中活動の提供 ：職員全体での日中活動の実施 内容： ◇作業活動の充実 ・新規利用者の特性に応じた活動の実施 ・利用者特性を考慮したグループ分け ※創作棟での創作的活動の提供 タイル製品・紙すきなど ※散歩・畑での軽作業 ・利用者特性を考慮したスペースの工夫（環境の整備） ・タイル製品、フラワーボックス製作等 創作的活動のノウハウの職員への周知 ・利用者の個性を活かした製品の開発	施策：入所系事業所間の連携 実績： ・交換研修の実施（2月） 効果： ・ぐらす夜間支援状況の把握 課題： ・計画的な交換研修の実施 （2）生活介護事業 施策：メリハリのある生活のための日中活動の提供 ：職員全体での日中活動の実施 実績： ・作業棟での作業提供の実施 ・利用者の特性に合わせて作業内容の提供 ・市民フェスティバルでの販売 ・こどもと福祉のフェスティバルでの販売 ・手しごとでの販売 効果： ・メリハリのある生活の提供 課題： ・安定した活動提供を行うための職員体制の構築	（2）生活介護事業 施策：安定した日中活動の提供 ：職員全体での日中活動の実施 内容： ・利用者日中活動内容のスケジュールの提示（週間・月間予定の提示） ・体力維持向上のための運動の機会の設定 ・利用者の個性を活かした製品の製作販売 （フラワーボックス、ポチ袋、カレンダー等） ・製品づくりに関する研修への参加 ・利用者作品展示機会の設定 （例：旧つむぎを活用した作品展など）

	◇運動活動の充実 ・散歩または園内で利用者が取り組める運動の安定提供 ・農作業の実施 ・リサイクル活動の継続 ・栗畑の整備と返却（令和6年度中に返却）	◇各職員の製品製作スキルの向上 ・活動内容の精査 ・農作業、栗畑の整備 ◇運動活動の充実	◇行事の提供 ・季節に合わせた行事の実施 ・保護者会と連携した行事の実施（法人祭、クリスマス会、新年会、納会） ・日帰り旅行の実施（年2回）
活動支援	◇行事の提供 ・季節に合わせた行事の実施 ・行事別担当制の継続 ・保護者会と連携した行事の実施 ・日帰り旅行及び一泊旅行の実施（各1回）	◇行事の提供 実績： ・春を楽しむ会（4月） ・夏を楽しむ会（7、8、9月） ・ハロウィン（10月） ・運動会、収穫祭（11月） ・法人祭（11月） ・クリスマスマーケット（12月） ・クリスマス会（12月） ・新年会（1月） ・節分（2月） ・焼き芋会（3月） ・納会（3月） ・日帰り旅行（6月、11月） ・保護者懇談会（6月） ◇情報発信 実績： ・ホームページブログの更新（4回） 効果：	◇行事の提供 ・季節に合わせた行事の実施 ・保護者会と連携した行事の実施（法人祭、クリスマス会、新年会、納会） ・日帰り旅行の実施（年2回） ◇保護者、外部に向けた情報発信 ・保護者懇談会の実施 ・保護者交流行事の実施 ・正門前掲示板の活用 ・法人ホームページ活用 ※ブログの定期的な更新 ・特別講座の発表の場の確保 ※音楽療法⇒クリスマス会 ※太鼓⇒法人祭、新年会 ※絵画、書道⇒作品展

	※活動の様子 ・特別講座の発表の場の確保 - 音楽療法⇒クリスマス会 - 太鼓⇒法人祭、新年会 - フラワーアレンジメント⇒園内 - 書道・絵画⇒作品展やつむぎでの展示	・藤の実会の活動内容の発信 課題： ・定期的な更新の実施	（３）短期入所 施策：緊急性の高い利用者並びに新規 利用希望者の受け入れ 実績： ・個室化に向けた定員数の見直し ８名から６名 ・平均利用率 68% 効果： ・緊急性の高い利用者の受け入れ実施 による地域福祉貢献 課題： ・短期入所新規利用希望者増加に伴う 受け入れ体制の構築 ・長期利用者の意向把握（入所・短期 継続）	（３）短期入所 施策：緊急性の高い利用者の受け入れ 内容： ・利用希望者の把握 ・地域生活支援拠点の役割としての 緊急性の高い利用者の受け入れ ・在籍利用者の生活を考慮した受け入れ
活動支援	（３）短期入所 施策：緊急性の高い利用者並びに新規 利用希望者の受け入れ 内容： ・利用希望者の適切な状況把握 ・地域生活支援拠点の役割としての 緊急性の高い利用者の受け入れ ・個室化に向けた定員数の見直し		●食事面から考える健康管理 施策：利用者の食事量、内容の再確認 内容： ・利用者一人一人に合わせた食事量、 内容、提供方法の検討	●食事面から考える健康管理 施策：利用者の食事量、内容の再確認 実績： ・嗜好調査の実施 ・健康診断結果を踏まえた補助食の提供
3 健康			●食事面から考える健康管理 施策： ・栄養マネジメントの実施 ・利用者の食事量、食形態の確認	

		効果： ・感染症対策における職員の意識向上 課題： ・対象利用者の早期発見、対応 ・集団感染発生時の対応のマニュアル化 施策：確実な服薬支援の実施 実績： ・服薬支援方法の周知（全体研修、支援会議） 効果： ・服薬ミスの減少 課題： ・意識づけの継続	施策：確実な服薬支援の実施 内容： ・サービスマニエールによる全職員を対象とした服薬支援方法の確認（4月） ・利用者1人1人の注意事項の再確認
4	環境	施策：居住、支援環境の向上 内容： ・ところざわ学園設備研修の実施（4月・10月） ・修繕必要箇所の迅速な修繕 ・修繕計画の作成、更新 ・記録システム導入に向けた通信環境の整備 ・2階多目的室の有効活用	施策：居住、支援環境の向上 実績： ・ところざわ学園設備研修の実施（4月、11月） ・男性浴室水栓修繕（4月） ・女性浴室鍵修繕（4月） ・建物定期点検（4月） ・304号室壁修繕（4月） ・4寮トイレコーキング工事（4月）
		効果： ・感染症対策における職員の意識向上 課題： ・対象利用者の早期発見、対応 ・集団感染発生時の対応のマニュアル化 施策：確実な服薬支援の実施 実績： ・服薬支援方法の周知（全体研修、支援会議） 効果： ・服薬ミスの減少 課題： ・意識づけの継続	施策：確実な服薬支援の実施 内容： ・サービスマニエールによる全職員を対象とした服薬支援方法の確認（4月） ・利用者1人1人の注意事項の再確認
		効果： ・感染症対策における職員の意識向上 課題： ・対象利用者の早期発見、対応 ・集団感染発生時の対応のマニュアル化 施策：確実な服薬支援の実施 実績： ・服薬支援方法の周知（全体研修、支援会議） 効果： ・服薬ミスの減少 課題： ・意識づけの継続	施策：居住、支援環境の向上 内容： ・記録システム操作研修の実施及び記録システムの運用 ・記録システム導入に伴う、支援室の整備、文書の整理 ・修繕計画の作成、更新 ・修繕必要箇所の把握、修繕 ・1寮個室トイレ仕切り板改修

	・食堂、1 寮床の年 2 回業者清掃 ・2, 4 寮の臭気対策の検討 ・医務室、静養室の使用用途変更 ・道路側園庭のアスファルト化 ・2 寮トイレドア ・洗濯場の設置（裏廊下） ・作業室の整備（紙漉き乾燥機）	・食堂換気扇修繕（5 月） ・4 寮隔て板修繕（5 月） ・3 寮洗濯機修繕（5 月） ・1 寮隔て板修繕（5 月） ・2 寮多目的室仕切戸工事（5 月） ・4 寮汚物洗い修繕（5 月） ・3 寮ホール TV 設置工事（6 月） ・駐車場アスファルト舗装工事（6 月） ・事務所玄関照明修繕（6 月） ・1, 2 寮誘導灯修繕（6 月） ・厨房水道修繕（7 月） ・4 寮トイレ窓修繕（7 月） ・1 寮乾燥機修繕（7 月） ・1 寮洗濯機修繕（7 月） ・事務所前照明修繕（7 月） ・排煙窓（事務所玄関、1 寮廊下、厨房）修繕（8 月） ・厨房空調工事（8 月） ・Wi-Fi 配線工事（9 月） ・外壁補修、塗装工事（9 月） ・2 寮トイレ修繕（10 月） ・4 寮トイレ修繕（10 月） ・1, 2 寮スイッチカバー修繕（10 月） ・1 寮隔て板修繕（10 月） ・1 寮ホール TV 設置工事（10 月） ・1 寮乾燥機交換工事（12 月） ・火災受信機交換工事（12 月） ・1 寮トイレ修繕（12 月）	・4 寮ベランダ整備 ・作業棟の環境整備 ・4 寮ホールテレビ修繕 ・食堂、1 寮床の年 2 回業者清掃 ・業者によるトイレ清掃の実施
--	--	--	---

		●3 窠洗濯機修繕（12月） ・配水管洗浄作業（1月） ・1 窠トイレガラス修繕（2月） ・1 窠トイレ止水栓修繕（2月） ・受水槽バルブ修繕（2月） ・各窠トイレ清掃（2月） ・非常ベルスイッチカバー設置（3月） ・受水槽清掃（3月） ・4 窠トイレコンセント設置（3月） 課題 ・老朽化に伴う大規模修繕の検討 施策：地域との連携 内容： ・実習生、ボランティアの積極的な受け入れ ・吹き出し訓練参加への協力（バルクの活用）（6月） ※町内会、近隣施設へ参加協力依頼	施策：地域との連携 内容： ・実習生、ボランティアの積極的な受け入れ ・ボランティアの要請（市民フェスティバル、法人祭、クリスマス会、新年会、納会） ・近隣地域の環境美化の実施（隔月） ・旧つむぎを活用したところざわ学園の活動紹介及び製品販売
		●中長期計画実現に向けた人材育成 施策：職員一人一人の支援スキルの向上 実績： ・新任職員研修（4月） ・全体研修の実施（4月、11月） ・中堅職員研修の実施（6月）	●中長期計画実現に向けた人材育成 施策：職員一人一人の支援スキルの向上 効果： ・近隣住民への非常災害設備の周知 ・バルク使用方法の職員周知 課題： ・バルク吹き出し訓練参加協力依頼方法の検討
5	人材育成	●中長期計画実現に向けた人材育成 施策：職員一人一人の支援スキルの向上 内容： ・年2回職員全体研修（4月、10月） 専門研修の受講	●中長期計画実現に向けた人材育成 施策：研修受講による支援スキルの向上 内容： ・介護技術研修の実施 ・精神障害利用者支援研修の受講 ・意思決定支援研修の受講

	・強度行動障害支援者養成研修（未受講者） 外部研修への参加推進 ・研修計画に基づく研修参加者の決定 ・コミュニケーション研修 ※コミュニケーションスキルの向上 ・サポーターズカレッジの活用 ・記録の書き方研修への参加（外部） ◇介護技術の習得 ・介護技術研修の実施（11月） （移乗・食事・入浴等職員にアンケートを実施し講義内容を決定） 施策：職務分掌の精査 内容： ・役割分担の再確認 ・役割分担内容の書面化	・強度行動障害支援者養成研修（未受講者の受講（7月、10月） ・権利擁護研修（7月） ・サービス管理責任者等研修（9月、12月、1月） ・コミュニケーション研修（5月） ・知的、発達障害者のしあわせな高齢期の過ごし方（9月） ・普通救命講習（10月、11月、12月） ・虐待防止研修（障害）事例から学ぶ社会福祉施設の虐待防止（10月） ・フォローアップ研修（11月） ・介護技術研修の実施（2月） ・強度行動障害支援者養成研修（実践研修1名） ・支援記録システム導入研修（7名） 効果： ・職員のスキルアップ 課題： ・強度行動障害支援者養成研修未受講者の受講 ・計画的な研修の受講	・職員全体研修（4月・10月） ・接遇研修 ・記録の書き方研修 ・強度行動障害支援者養成研修（未受講者） ・コミュニケーション研修 施策：職務分掌の精査 内容： ・役割分担の再確認 ・役割分担内容の書面化
--	--	--	---

令和 6 年度 事業報告

指定障害者支援施設 びらす

- 中長期の課題：健康維持（身体機能維持、精神衛生）
- 令和 6 年度の目標：個別支援の充実

○メインテーマ： **びらすα（アルファ）**

令和 7 年度 事業計画

- 中長期の課題：健康維持（身体機能、精神衛生）
- 令和 7 年度の目標：意思決定支援推進による心身の充実
- メインテーマ：元気！ハツラツ！

項目	令和 6 年度事業計画	令和 6 年度事業報告	令和 7 年度事業計画
1 個別支援 計画	【施策】 充実した生活の実現 【内容】 体力維持・未病・予防支援を踏まえた個別支援計画の作成および実践 ・ 個別支援計画の進捗確認協議の実施（各フロア年 4 回） 地域移行および施設日中サービス利用希望の確認検討 ◇ 確認担当者の選任 ◇ 意向確認方法の検討および実施	【実績】 ・ 平均利用率 生活介護 97.8%（令和 6 年 3 月まで） ・ 施設入所支援 98.8%（令和 6 年 3 月まで） ・ 個別支援計画の進捗確認協議の実施（各フロア年 4 回） ・ 地域移行の意向確認を面談時に実施。 【効果】 ・ 達成と課題の明確化。 【課題】 ・ 支援員間での計画進捗状況把握と実施支援方法と職員間での共有。	【施策】 充実した生活の実現 【内容】 体力維持・未病・予防支援を踏まえた個別支援計画の作成および実践 ◇ 地域移行および外部施設日中サービス利用希望の確認 ・ 確認担当者の選任 ・ 意向確認方法の確認および実施 ・ 意思決定支援の推進 ・ 個別の意向を反映した地域移行推進 ・ 生活介護等外部施設日中サービス利用の実施
2 活動支援	(1) 施設入所支援事業 【施策】 安心・快適な暮らしの提供 【内容】 事故防止・虐待防止の取り組み推進 ◇ ひやりのハット事例分析結果に基づいた危険箇所マップの作成	(1) 施設入所支援事業 【実績】 ・ 基本タイムスケジュールの作成 ・ 危険箇所マップ作成完了（12 月） 施設内に掲示して周知済 ・ 権利擁護、虐待防止研修参加	(1) 施設入所支援事業 【施策】 安心・快適な暮らしの提供 【内容】 事故防止・虐待防止の取り組み推進 ◇ 権利擁護、虐待防止研修（年 1 回） ◇ 介護技術研修（年 1 回）

	◇権利擁護、虐待防止研修（年１回） ◇介護技術研修（年１回） ◇防犯カメラ導入 ◇見守りシステム検討 【施策】：入所系事業所間の連携 【内容】 入所事業所の交換研修（グループリーダーを対象とした夜間支援状況の把握） （２）生活介護事業 【施策】ニーズに合わせた個別活動の推進 【内容】 身体機能維持活動 ◇運動療法・作業療法導入検討	・介護技術研修参加（７名） - 防犯カメラ５月導入完了 - 事故発生時の検証に役立っている - 見守りシステム検討 - 現状早急な対応はないが今後も継続して検討していく 【課題】 - 見守りシステムの検討、実施 【実績】 - 夜間交換研修の実施（２月） 【効果】 - 入所施設の夜間支援の課題共有 （２）生活介護事業 【実績】 - 理学療法導入にむけ、皆成会および茶の花福祉会見学実施 - お菓子作り１２回実施 - 歯科往診定期実施 - ヘアカット定期実施 - 特別講座として、音楽療法および書道の実施 - 各種行事の実施 （お茶会、法人祭、クリスマス会、新年を祝う会、節分等）	◇身体拘束に関する研修（年１回） 【施策】：入所系事業所間の連携 【内容】 - 入所事業所の交換研修継続（グループリーダーを対象とした夜間支援状況の把握） 【施策】記録システム導入に伴う業務精査および効率化 【内容】 - 記録システムの使用方法確認および活用検討 （２）生活介護事業 【施策】日中活動の充実 【内容】療法系活動の検討及び実施 ◇療法系活動導入方法継続検討 ◇特別講座ダンスの導入検討 ◇精神衛生活動の実施検討
--	---	---	---

	行事 ◇おかしづくり実施 ◇各種行事の継続 情報発信 ◇法人ホームページ活用 (3) 短期入所 【施策】円滑な利用受入れ 【内容】ところざわ学園との情報共有、利用希望者の特性に応じた利用調整 ・短期入所新規利用者の定期的な利用受入れ	【課題】 ・日中活動の充実 療法活動の導入 (運動療法、作業療法、理学療法) ・フロアでの活動提供内容の充実 【効果】 ・行事などの活動の発信 (3) 短期入所 【実績】 ・緊急短期入所 1 名受入れ ・短期入所利用契約者数 25 名 ・定期利用者 6 名 ・利用率 35.7% 【効果】 ・緊急性の高い利用者の受け入れ実施による地域福祉貢献	行事 ◇各種行事の継続 ◇新規行事実施検討（例：駄菓子屋、出張デパート等） 情報発信 ◇法人ホームページ活用 定期的なブログ更新 (3) 短期入所 【施策】円滑な利用受入れ 【内容】ところざわ学園との情報共有、利用希望者の特性に応じた利用調整 ・短期入所新規利用者の定期的な利用受入れ
3 健康	【施策】健康維持支援のスキルアップ 【内容】利用者既往歴確認および疾病理解向上 ◇疾病に関する学習（年 6 回以上） ◇各疾病の予防策の検討及び実施 ◇健康チェック表の活用と見直し 福祉車両 3 台使用による通院対応実施 摂食・嚥下専門の訪問歯科受診又は往診導入	【実績】 ・感染症対応訓練として、全職員手洗いチェッカー実施 ・救命救急講習受講（年 2 回）5 名参加 ・ゾーニング方法更新 支援・医務での協議のもと更新実施 ・疾病に関する学習（1 回） 尿路感染について支援会議にて周知 ・健診内容変更（腫瘍マーカーと栄養状態の把握のための項目追加） ・摂食・嚥下について退院後訪問指導実	【施策】高齢利用者のための健康維持支援のスキルアップと対策 【内容】 疾病の理解及び予防、栄養状態改善 ◇各疾病に関する学習継続 ◇各疾病の予防策の検討及び実施 ◇高齢利用者の支援に対応できる介護設備等の導入検討 ◇摂食・嚥下専門の訪問歯科受診又は往診導入 ◇食形態及び食事内容の見直し

	感染症対策およびゾーニング対応更新	施（2回） 【課題】 ・栄養状態の改善	◇食事状況の把握 （嗜好調査・食事状況調査：各年1回） ◇衛生管理講習（年1回） ◇感染症対策推進 ・感染症研修および訓練の実施 （各年2回）
4 環境	【施策】 地域交流の推進 【内容】 地域交流スペースの活用 ◇使用要綱の作成	【実績】 ・地域交流スペース使用要綱の作成完了 ・福祉機器電動バスリフト取り付け ・介護用ベッド2台購入 【課題】 ・地域交流スペースの活用	【施策】 地域交流の推進 【内容】 地域交流スペースの活用 ・地域交流イベントの検討 【施策】 非常災害対策推進 【内容】 ・非常災害対策計画およびBCP更新 ・防災倉庫および備品の整備検討 ・非常災害対研修および訓練の実施 （各年2回）
5 人材育成	【施策】 職員の支援スキルアップ 【内容】 各種研修への参加 ◇障害特性の理解を深める研修 ◇制度の理解を深める研修 ◇衛生・健康の理解を深める研修 ◇サポーターズカレッジ（動画） 研修の活用 ◇介護技術資格取得の推奨 ◇感染症対応訓練（年2回） ◇救命救急講習受講（年2回）	【実績】 ・職員コミュニケーション研修（5月） ・防犯研修（6月） ・権利擁護研修（7月） ・サービス管理責任者研修（9月） ・新任研修（10・11月） ・防災対策委員会外部研修（7・11月） （そなエリア見学） ・キャリアパス制度評価者研修（12月） ・令和6年度生活介護事業所連絡会議 （12月） 【課題】 ・障害特性や支援技術の理解を深める 研修への積極的参加	【施策】 職員の支援スキルアップ 【内容】 各種研修への参加 ◇障害特性の理解を深める研修 ◇制度の理解を深める研修 ◇衛生・健康の理解を深める研修 ◇サポーターズカレッジ（動画） 研修の活用 ◇介護技術資格取得の推奨 ◇感染症対応訓練（年2回） ◇救命救急講習受講（年2回）

令和6年度 事業報告

指定障害福祉サービス事業所 所沢市立はばたき

○中長期の課題：活動内容のバージョンアップと見直し

○令和6年度の目標：

30周年、楽しみの共有と未来へつなげる。

○メインテーマ：風～風を読む（追い風、向かい風、風通し）～

令和7年度 事業計画

- 中長期の課題：安定した活動提供・施設の老朽化
- 令和7年度の目標：気持ち新たに、基礎を再確認
- メインテーマ：相乗効果（共通認識を持ち、目的を達成する）

項目	令和6年度事業計画	令和6年度事業報告	令和7年度事業計画
1	個別支援計画 施策：個別支援計画の充実 内容 ・利用者の得意、個性を活かした個別支援の実施 ・月1回のグループ支援協議の実施（進捗、支援方法の確認と共有等） ・事業所内記録の書き方研修（4月、10月） ・意思決定支援についての研修（6月）	【実績】 ・記録の書き方研修実施（6月、11月） ・グループ支援協議実施（毎月実施） ・モニタリング開示（9月、3月） ・意思決定支援についての研修（3月） 【効果】 ・記録に関する知識・スキルの向上 ・支援計画の進捗確認と支援方法の共有	施策：個別支援計画の充実 内容 ・利用者の得意、個性を活かした個別支援の実施 ・グループ職員ミーティングの実施（毎朝） ・グループ支援協議の実施（月1回）（進捗、支援方法の確認と共有等） ・事業所内記録の書き方研修（5月、11月） ・意思決定支援についての研修（6月）

2	活動支援	●共通 施策：はばたき30周年を楽しむ。 季節ごとの施設行事の充実。 内容： ① 活動公開の再開（5月・11月） ② 通所3事業所合同ボウリング大会（6月） ③ 30周年記念式典 ④ 30周年記念イベント ⑤ 夏を楽しむ企画（夏） ⑥ 半期グループ納会（秋） ⑦ 餅つき会・節分・焼き芋会（冬）	【実績】 ・活動公開の再開（5月・11月） ＜季節ごとの施設行事＞ 【夏】 夏を楽しむ企画、プール活動（7月・8月） 【秋】 半期各グループ納会（9月） 30周年記念外出（10月） 【冬】 クリスマス会（12月） 30周年記念式典（1月） 焼き芋会（2月） ＜全体＞ 3事業所合同ボウリング大会（6月） 法人祭、はばたき祭（10月） 【効果】 ・通常活動時とは違った利用者の様子の把握。 （1）就労継続支援B型 【実績】 ①施設外活動（リサイクル回収） ・売上（3月末現在）：1,772,978円 ②施設内活動（内職活動・石けん製造） ・売上（3月末現在）：1,312,178円 ・施設外作業の安定実施	●共通 施策：季節ごとの施設行事の充実。 楽しみを共有。 内容： ① 活動公開（5月、11月） ② スポーツイベント（ボウリング）（6月） ③ 夏を楽しむ企画（7月） ④ UDe スポーツ大会（8月） ⑤ 半期グループ納会（秋：市内散策） ⑥ クリスマス会（12月） ⑦ 新年を祝う会（1月） ⑧ 焼き芋会（2月） ⑨ 納会（3月）
		（1）就労継続支援B型 施策：施設内活動の充実 内容： ① 施設外活動（リサイクル回収） ・回収年間売上目標：150万円 ② 施設内活動（内職作業・石けん製造） ・年間販売売上目標：120万円 ・学習の機会の提供（年1回以上） （講師による学習会、他施設・他機関	（1）就労継続支援B型 施策：施設内外活動の維持継続 内容： ① 施設外活動（リサイクル回収） ・回収年間売上目標：150万円 ② 施設内活動 （内職作業・石けん製造） ・年間販売売上目標：120万円 ・学習の機会の提供（年1回以上）	

	見学、体験など) ●利用者工賃 目標：月・平均 20,000 円 リサイクル回収：10,500 円 石けん販売： 1,000 円 内職作業： 8,500 円	・平均工賃：22,845 円 (最高額：23,146 円、最低額：4,731 円) ・新規下請け作業導入 (8 月) 【効果】 ・安定した工賃支給。 ・新規作業への意欲の向上	(利用者の希望、要望を確認する。 例：講師による学習会、他施設 他機関見学、体験など ●利用者工賃 目標：月・平均 20,000 円 リサイクル回収：10,500 円 石けん販売： 1,000 円 内職作業： 8,500 円
2 活動支援	(2) 生活介護事業 施策：活動内容の充実 ①農作業・しずー作業 ・鉢植え植物の栽培と販売 ・しずー製品製造研修 (年2回) (対象：職員) ・活動紹介のお知らせ配布 (年 1 回) ②創作活動 ・利用者の特性を活かした製品作り ・作品展への出展 (グループ・個人作品) ・製品、活動紹介のお知らせ配布 (年 1 回) ・季節を感じる掲示物の製作、展示 ・事業所外での作品展開催の実施 ・陶芸講習実施 (年 2 回) (対象：職員)	(2) 生活介護事業 ①農作業・しずー作業 【実績】 ・しずー製品製造研修実施 (2 回) ・鉢植え植物の栽培開始。 【効果】 ・しずー製品の質の向上 ・農作業の工程の増加 【課題】 ・多肉植物の安定栽培。 ②創作活動 【実績】 ・作品展出展 (2 件) ・季節ごとの創作物の製作 ・所沢市立障害者施設作品展への出展 (グループ・個人作品) 【効果】 ・得意を活かした作業の確立 ・事業所の活動等の発信 【課題】 ・こども服の新作作成に向けての	(2) 生活介護事業 施策：活動内容の見直し ①農作業・しずー作業 【農作業】 ・コンパニオンプランツの試験実施 ・畑の土壌改善 【しずー作業】 ・製造製品の絞り込み ・製品のクオリティー向上 ・しずー製品製造研修 (年 1 回) (対象：職員) ②創作活動 ・利用者の特性を活かした製品作り ・作品展への出展 (グループ・個人作品) ・製品、活動紹介のお知らせ配布 (年 1 回) ・季節を感じる掲示物の製作、展示 ・事業所外での作品展開催の実施 (中富郵便局 11 月中旬) ・陶芸講習実施 (年 1 回)

	・こども服の製造原価率の改善と販路先の開拓 ③下請け作業 ・安定した作業量の提供と見直し。 ・利用者個々の支援ニーズ（運動面）への支援充実 ・活動紹介のお知らせ配布（年1回）（週2回以上実施） ●利用者支給金 目標：平均 2,500 円／月 ④ボランティアの受入 ・実習終了後のボランティア受入 ・ボランティア通信への掲載継続 ・専門性のあるボランティアの確保 ●新規利用者の獲得 生活介護：3 名 施策：情報の発信 内容：	利用者のイラスト収集。 ③下請け作業 【実績】 ・安定した作業量の実施。 ・定期的な運動面への支援 【効果】 ・利用者特性に合わせた作業の提供 ・グループの垣根を越えて協力し合い利用者の運動面への支援を実施する機会が増えた。 ●利用者支給金 平均支給金：3,505 円 （最高額：4,339 円、最低額：1,059 円） 【状況】 (1)レインボー（下請け班） ： 売上 1,263,098 円 (2)ハピネス（創作活動班） ： 売上 174,173 円 (3)ファンファーム（農業班） ： 売上 215,787 円 ④ボランティアの受入 【実績】 ・所沢市社会福祉協議会主催夏のボランティア体験受入（5 名） 【効果】 ・事業所の活動内容の発信 ●新規利用者の獲得 生活介護：2 名 施策：情報の発信 内容：	（対象：職員） ・こども服、小物製造原価率の改善 ③下請け作業 ・安定した作業量の提供。 ・利用者個々の支援ニーズ（運動面）への支援充実（週2回以上実施） ●利用者支給金 目標：平均 2,500 円／月 ④ボランティアの受入 ・実習終了後のボランティア受入 ・ボランティア通信への掲載継続 ・SNS を利用した、ボランティア募集 ●新規利用者の獲得 生活介護：2 名 施策：情報の発信 内容：
--	---	--	--

	・実習の積極的な受入 ・実習期間外の活動体験の促進 (見学者に対して) ・特別支援学校(高等部)向け通所事業所合同見学会の継続	・就労継続支援B型:1名 ・通所事業所合同見学会実施 (7月) 参加者:23名(1年生) 7名(2年生)合計28名 【効果】 ・新規利用者の獲得(2名) ※令和7年4月から新規利用予定 ●クラブ活動 【実績】 ・新しい活動、UDeスポーツ運用開始。 【効果】 ・利用者の興味関心の幅が広がった。 ●特別講座 【実績】 ・Instagramを使用した活動配信 ・施設行事での発表の機会の提供 【効果】 ・多くの方への情報発信 ・利用者の意欲向上	・実習の積極的な受入 ・実習期間外の活動体験の促進 (見学者に対して) ・特別支援学校(高等部)向け通所事業所合同見学会の継続
	・実習の積極的な受入 ・実習期間外の活動体験の促進 (見学者に対して) ・特別支援学校(高等部)向け通所事業所合同見学会の継続	・就労継続支援B型:1名 ・通所事業所合同見学会実施 (7月) 参加者:23名(1年生) 7名(2年生)合計28名 【効果】 ・新規利用者の獲得(2名) ※令和7年4月から新規利用予定 ●クラブ活動 【実績】 ・新しい活動、UDeスポーツ運用開始。 【効果】 ・利用者の興味関心の幅が広がった。 ●特別講座 【実績】 ・Instagramを使用した活動配信 ・施設行事での発表の機会の提供 【効果】 ・多くの方への情報発信 ・利用者の意欲向上	・実習の積極的な受入 ・実習期間外の活動体験の促進 (見学者に対して) ・特別支援学校(高等部)向け通所事業所合同見学会の継続

3	健康	健康管理分析 施策：生活習慣病対策 内容： ●健康管理 ・食事、運動、生活習慣に関する支援 ・保健だよりの発行 ・感染症についての研修の実施 （年1回以上） ●栄養管理 ・食事状況の把握継続 （嗜好調査・食事状況調査：各年1回） ・食形態の見直し ・健康面に配慮した主食提供の実施 （玄米食の提供：週1回）	●健康管理分析 【実績】 ・手洗いチェッカー実施（12月） ・感染症についての研修（1月） 【効果】 ・利用者の健康状態の情報共有 ・感染症に対する知識の習得 ●栄養管理 【実績】 ・健康面に配慮した主食提供の実施 （玄米食の提供：週1回） 【効果】 ・健康に配慮した食事提供。	健康管理分析 施策：生活習慣病対策 内容： ●健康管理 ・食事、運動、生活習慣に関する支援 ・ラジオ体操の実施（週2回以上） ・保健だよりの発行 ・感染症についての研修の実施 （年1回以上） ●栄養管理 ・食事状況の把握継続 （嗜好調査・食事状況調査：各年1回） ・食形態の見直し ・健康面に配慮した主食提供の実施 （玄米食の提供：週2回）
4	環境	●活動環境の整備 施策：活動環境を整える 内容：作業環境の改善 （環境調整・計画的な修繕・備品変更の実施） ・感染症予防対策の継続 ① 空調の整備検討 ② トイレの修繕工事 ●地域との連携 施策：緊急時の地域との連携 地域との連携強化 内容：合同防災訓練の継続 法人BCPの周知 かまどベンチの活用 防災対策強化	●活動環境の整備 【実績】 暑さ対策（サーキュレーター設置） 事業所内消毒の継続 【効果】 活動環境の改善 感染症の集団感染の抑制 ●地域との連携 【実績】 ・炊き出し、テント設営訓練実施 （9/3） ⇒かまどベンチ使用した炊き出し ・合同防災訓練参加（11/14）	●活動環境の整備 施策：活動環境を整える 内容：作業環境の改善 （環境調整・計画的な修繕・備品変更の実施） ・感染症予防対策の継続 ① 空調の整備検討 ② トイレの修繕工事 ●地域との連携 施策：緊急時の地域との連携 地域との連携強化 内容：合同防災訓練の継続 法人BCPの周知 かまどベンチの活用、防災対策強化 （炊出し訓練・テント設営訓練）

	(炊き出し訓練・テント設営訓練) 施策：地域との連携 内容：一般活動公開の実施 ・近隣小学生向け作業体験の実施 （福祉教育の機会実施も含む） ・近隣小中学校との連携強化 （職場体験等の受け入れ）	【効果】 ・防災についての意識の向上 ・非常食に対する理解促進 【課題】 ・法人BCPの周知 【実績】 ・夏休みの宿題お助け企画実施 （7/20） ⇒近隣5つの小学校より小学生16名 参加（利用者2名参加） ・所沢中学校職場体験2名実施（1月） 【効果】 ・事業所の活動内容の発信 ・地域貢献活動の実施	施策：地域との連携 内容：一般活動公開の実施 ・近隣小学生向け作業体験の継続 （福祉教育の機会実施も含む） ・近隣小中学校との連携強化 （職場体験等の受け入れ）
5 人材育成	施策：職員の支援スキルアップ 内容： ・研修会への参加（内部・外部） ◇障害特性の理解を深める研修 ◇制度の理解を深める研修 ◇施設見学（将来を見据えた利用者の生活をイメージする） ◇衛生・健康の理解を深める研修 ◇資格取得に関する研修 ◇介護技術獲得のための研修 ・動画視聴研修プログラムの有効的な活用	【実績】 ・動画研修プログラムの活用 ・記録の書き方研修（6月、11月） ・虐待防止権利擁護研修（7月） ・陶芸技術講習（1月：2回） ・サービス管理責任者実践研修2名 （1月） ・強度行動障害基礎研修2名 （1月） ・介護体験研修3名参加（2月） ・レザー技術講習（2月2回） ・身体拘束指針の周知（2月） ・強度行動障害実践研修1名 （3月）	施策：職員の支援スキルアップ 内容： ・研修会への参加（内部・外部） ◇社会人、福祉職員としての意識を高める研修 ◇障害特性の理解を深める研修 ◇制度の理解を深める研修 ◇資格取得に関する研修 ◇衛生・健康の理解を深める研修 ◇介護技術獲得のための研修 ・動画視聴研修プログラムの有効的な活用

			【効果】 ・障害者に対する権利擁護等、知識の獲得・再確認 ・支援上必要な資格の取得 【課題】 ・知識、技術の共有
--	--	--	--

令和6年度 事業報告

指定障害福祉サービス事業所 かがやき

○中 長 期 の 課 題：就労継続支援B型 施設外就労の開拓
生活介護 就労継続支援B型への
ステップアップ

○令和6年度の目標
就労継続支援B型：外部情報の積極的な収集活動
生活介護事業：活動内容の周知・拡散

○メインテーマ：発信

令和7年度 事業計画

○中長期の課題：就労継続支援B型：施設外就労への意識改革
生活介護：利用者特性（強み）を活かした作業
の構築

○令和7年度の目標
就労継続支援B型：施設外作業（就労）への意識定着
生活介護事業：内職作業へのチャレンジ
○メインテーマ：更なる地域への連携強化

令和6年度事業報告		令和6年度事業計画	令和7年度事業計画
1	個別支援計画	施策：個別支援計画の充実 内容 ・個別支援計画の目的を確認 ◇サポーターズカレッジ動画研修 ・関係機関（グループホーム）との連 携、年2回（モニタリング時期）の 協議の実施	施策：個別支援計画の充実 内容 ・サポーターズカレッジ動画研修 「ニーズ把握の困難な利用者へのア セスメント」動画視聴（5月） ・関係機関（グループホーム）との連 携、年2回（8・2月実施予定） ・意思決定支援についての研修 （5月）
【実績】		令和6年度事業報告	
・モニタリングの実施（9月、2月） ・サポーターズカレッジ動画研修 ◇「モニタリング記録の書き方と 活用法」の視聴 ・関係機関（グループホーム） との連携、担当者会議の実施 （8月、2月）		【効果】 ・記録の正しい書き方の理解 【課題】 ・利用者の意思の汲み取り （意思決定支援）	

2	活動支援	(1) 生活介護事業 施策：地域コミュニケーションの拡大 内容 ・自主製品の販売場所検討 ◇団子納品先等 (物産館、市役所売店) ・自主製品情報、イラストのPR ◇SNS等の活用 ・平均支給金目標：3,000円/月 ・下請け作業（継続） ◇タオルたたみ（NRS） ◇リサイクル分解（みづばち作業所） ◇菓子箱組立（東京ぽんぽこ本舗） ・新規下請け作業の検討 (2) 就労継続支援B型 施策：店舗売上向上に繋がる最適なアプローチ方法の検討・実施 内容 ・年間売上目標：2,640,000円/年 ・平均工賃目標：15,000円/月 ・菓子製造業（団子） ◇地域イベントへの積極的参加 - 新規出店機会の確保 ◇店舗売上向上に向けた取り組みの検討・実施 ・事業所前（外）での団子販売	(1) 生活介護事業 【実績】 ・自主製品の販売先の確保 ◇所沢市役所売店・物産館 ・団子催事に販売 ・SNSにて干支チャーム製品を発信 ・下請け作業（分解）の実施量の増加 - 週4回から週10回対応する時期あり ・売上実績 年度：561,171円 - 平均支給額 年度：2,386円 【効果】 ・安定した作業提供 ・精神安定、やりがいの向上 【課題】 ・支給金の向上 (2) 就労継続支援B型 【実績】 催事への参加 ◇東所沢公園写生大会、寅まつり、埼玉福祉事業協会フェスティバル、とことこ市、ぷらっとまーけっと、滝の城祭り、千笑里1年祭、つばめ児童館、みどり児童館、下富祭り、星空フェスティバル、手しごと、やなせ公民館祭り、秋草学園祭、ところざわ祭り、はあもにい地域交流祭、ヤナコーポレーション祭り、リハ並木祭、市民フェスティバル、婦人会	(1) 生活介護事業 施策：安定した作業の提供 内容 ・継続した自主製品の販売・発信 ◇事業所、物産館、団子催事 ◇SNS等の活用 ・平均支給金目標：3,000円/月 ・下請け作業（継続） ◇タオルたたみ（NRS） ◇リサイクル分解（みづばち作業所）内職種類の増加 ◇菓子箱組立（東京ぽんぽこ本舗） ・新規下請け作業の検討 (2) 就労継続支援B型 施策：店舗売上向上に繋がる最適なアプローチ方法の検討・実施 内容 ・年間売上目標：2,700,000円/年 ・平均工賃目標：15,500円/月 ・飲食店営業（団子） ◇地域イベントへの積極的参加 ◇新規出店機会の確保 ・店舗売上向上に向けた取り組み ◇店舗前レイアウトの検討・実施 ・他事業所の施設見学
---	------	---	--	---

2	活動支援	(開所日) ・他事業所の施設見学 ・近隣への周知（チラシ配布） ◇下請け作業 ・タオルたたみ（NRS） ◇施設外就労の開拓	への納品、並木まちづくりセンター文化祭、JA 富岡支店・JA 所沢西支店への納品、障害者週間イベント 2月：所沢シティマラソン出店 3月：柳瀬福祉フェスティバル ・新規出店：2カ所 ・売上実績 年度：2,513,823円 平均工賃 年度：17,271円 ・菓子製造業から飲食店営業への変更 ・店舗売上向上に向けた取り組み ◇のぼり旗の増量 ◇12月：事業所前での販売実施 ・他事業所の施設見学実施（2月） ◇下請け作業（タオル・分解）の実施 ・施設外就労について 1月より、タミー食品株式会社へ段ボールの組立て作業に行っている 【課題】 ・継続した施設外作業への取り組み (3) 共通計画 【実績】 ・利用者部会（季節のお茶会 4・5・7・9・1月実施） ◇2月実施予定 ・合同ボウリング大会（6月） ・藤の実会通所事業所合同見学会（7月） ・夏を楽しむ会（8月）	・近隣への周知（チラシ配布） ・下請け作業 ◇タオルたたみ（NRS） ・施設外就労について ◇タミー食品株式会社への安定した参加 ・団子製造、販売マニュアルの見直し
---	------	---	---	---

	・団体日帰り旅行（10月） ・法人祭（11月） ・クリスマス会（12月） ・作業報告会（3月） ※一部他事業所交流あり ※状況により代替え、時期変更 ◇新規利用者獲得に向けた取り組み ・藤の実会通所事業所合同見学会 ・特別支援学校公開参加 ・実習生の受入れ	・団体日帰り旅行 西武園（10月） ・法人祭（11月） ・クリスマス会（12月） ・作業報告会（3月） ・特別支援学校公開参加 ・実習生の受入れ ◇9月：1名、10月：1名 2月：2名実施 【実績】 ・就労継続支援B型1名契約（10月） ・保護者参加の団体旅行の実施 【課題】 ・継続した新規利用者の獲得	・活動公開（6月） ・夏を楽しむ会（8月） ・法人祭（11月） ・クリスマス会（12月） ・作業報告会（3月） ※一部他事業所交流あり ※状況により代替え、時期変更 ・運動機会の提供 ◇下請け作業終了後、散歩活動の取り組み ※下請け作業量により判断 ◇新規利用者獲得に向けた取り組み ・藤の実会通所事業所合同見学会 ・特別支援学校公開参加 ・実習生の受入れ
3	健康 施策：生活習慣の確立 内容 ◇適度な運動（タオル運び、散歩） ◇ストレッチ習慣 ◇精神的ストレスの軽減 ・関係者、関係機関との情報共有 ◇担当者会議、ケア会議の実施（3回） ◇記録分析 ・健康情報の共有 ◇健康講話（偶数月第4木曜） ◇歯科講話（年1回） ◇健康診断（利用者・職員）	・適度な運動 ◇タオル・分解物の運び、散歩 食事の運搬 ・ストレッチ習慣 ◇毎日の朝礼時に、肩周りのストレッチを実施 ・関係者、関係機関との情報共有 ・担当者会議、ケア会議の実施 ◇（8月実施、2月に実施予定） ・健康情報の共有 ◇健康講話 5回 ◇嗜好調査 10月	施策：適度な運動、ストレッチ時間の導入 内容 ・タオル・分解物の運び ・食事の運搬（準備・下膳） ・月1回の運動（散歩）日の設定 ・ストレッチ習慣 ◇朝礼時に、肩周りのストレッチ実施 ・関係者、関係機関との情報共有 ◇8・2月（モニタリング時期） ・記録分析、健康情報の共有 ◇月1回の体重管理、看護師との

		◇歯科講話 11月 ◇利用者健康診断 12月 ◇手洗いチェッカーによる取り組み 職員、利用者（就労B型） 【効果】 ・利用者の健康状態の把握・共有 ・関係者関係機関との課題共有 ・変化への早期対応 【課題】 ・免疫力の向上	情報共有 ・健康講話（偶数月第4木曜） ・歯科講話（年1回） ・健康診断（利用者・職員） ・嗜好調査の実施（10月）
4	環境	施策：安定した質の高い福祉サービスの提供 内容 ・継続した事務所の有効活用 ・満足度調査の実施 ・安全な送迎業務の実施	施策：安定した質の高い福祉サービスの継続 内容 ・満足度調査の実施（11月） ・職員間の連携向上の体制作り
5	人材育成	施策：職員のスキルアップ 内容 ・各種委員会への参加 ・各種研修会への参加 ◇障害特性の理解を深める研修	施策：職員のスキルアップ 内容 ・各種委員会への参加 ・研修会への参加（内部・外部） ◇障害特性の理解を深める研修

	◇制度の理解を深める研修 ◇衛生・健康の理解を深める研修 ◇技術向上・資格取得に関する研修 ・サポーターズ・カレッジ（動画研修）の活用	月 1 回出席 ・法人内防犯研修（3名） ・権利擁護研修（5名） ・救命講習会（1名） ・所沢市自立支援協議会 - 就労継続支援連絡会（1名） - 生活介護連絡会議（2名） ・防災炊出し訓練（9月） ・所沢市自立支援協議会 研修部会 - 実践交流研修（10月 2名） ・健康、栄養指導（10月 2名） ・防災対策委員会 外部研修（2名） ・産業能率大学 - 評価者研修、サービス管理責任者等研修（1名） ・サポーターズカレッジ動画視聴 ・所沢市自立支援協議会 研修部会 - コミュニケーション研修（3月）	◇制度の理解を深める研修 ◇衛生・健康の理解を深める研修 ◇技術向上・資格取得に関する研修 ・サポーターズ・カレッジの活用 （動画研修）
--	---	--	---

令和6年度 事業報告

指定障害福祉サービス事業所 きらめき

○中長期の課題：施設情報の発信と新規利用者の確保

○令和6年度の目標：運動活動の充実

○メインテーマ：「ウキウキ！ワクワク！」

令和7年度 事業計画

○中長期の課題：施設情報の発信と新規利用者の確保

○令和7年度の目標：個別ニーズ対応の充実

○メインテーマ：「おかげさまで5周年」

令和6年度事業計画		令和7年度事業計画	
項目	令和6年度事業報告	令和6年度事業報告	令和7年度事業計画
1 個別支援計画	施策：個別支援計画の充実 内容 ●書式の整備 ◇計画作成協議記録書の見直し ◇個別ファシリティング ●職員間の情報共有の強化 ◇記録の確認（朝礼・夕礼2回） ◇特記内容の意識的な会話引継（常時）	●個別支援計画の充実 【実績】 ・個人記録書き方再確認（4月） ・記録状況の確認共有（5月） 【効果】 ・様子やエピソードの具体化 ・保護者との情報共有 【課題】 ・記録および確認時間の確保 ・タイムリーな引継の徹底	施策：個別支援計画の充実 内容 ●記録システムへの移行準備 ◇個別支援計画表、モニタリング表書式変更への対応
2 活動支援	生活介護事業 施策：充実した活動の提供 内容： ●運動を意識したプログラムの充実 ・下請 ◇ウォーキングを主としたポスティング ◇資材運搬リレーを中心とした分解作業 ◇支給金目標：平均 1,500 円/月	生活介護事業 ●作業活動 【実績】 ・ポスティング【毎週実施】 ・リサイクル分解【毎週納品】 ・タミー食品【毎週実施】 ・利用者支給金 平均 1,110 円/月	生活介護事業 施策：個別ニーズに応える活動の提供 内容： ●生産活動の安定継続 ◇ポスティング ◇段ボール印字・組立 ◇分解 ◇支給金目標：平均 1,500 円/月

	・清掃 ◇ゴミ拾いウォーキング ・ダンス ◇多彩な楽曲・動画の活用 ◇「きらめきソーラン」の発表 ・機能訓練 ◇エクササイズ ◇訓練用具の検討および ◇機能訓練事業所見学 ・制作 ◇イベント展示物、小道具の作成 ・リフレッシュ ◇メディテーションタイム ●行事 ・法人行事 ◇ボウリング大会（6月） ◇法人祭（11月） ・事業所行事 ◇クリスマス会（12月） ◇納会（3月） ・ミニイベント ◇トレジャーハント（7・9月） ◇生誕祭（8・2月） ◇成人を祝う会（1月） ・保護者交流会 ◇活動公開（5月） ◇保護者懇談会（10月） ◇行事参加（11・3月） ●継続的な利用者確保	●有酸素運動の強化 ◇ウォーキング ◇エアロビクス ●娯楽性のある活動の提供 ◇ダンス（多彩な楽曲・南中ソーラン） ◇メディテーションタイム ◇制作（展示物・小物製品） ●年間行事の実施 ◇スポーツイベント（6月） ◇5周年記念イベント（10月） ◇法人祭（11月） ◇クリスマス会（12月） ◇納会（3月） ●継続的な情報発信 ◇特別支援学校との連携（説明見学会） ◇保護者交流会（行事参加・運営報告）
	●運動量の確保 ・全員が同じ作業に関われる一体感 ・利用者の新たな能力の発見 【課題】 ・提供する各種活動のバランス調整 ●運動活動 【実績】 ・積極的な施設外ウォーキング実施 2キロコース、5キロコース設定 ・楽しみながら身体を動かす活動の提供（ミニイベント） ・法人祭きらめきソーラン節披露 ・個別プログラム実施 ・デイサービス見学1件 ・エアロバイクの活用 【効果】 ・利用者の行動力や笑顔の増 ・生活リズムの整え ・体重減少（最大4kg）、維持 【課題】 ・利用者に応じた多様なプログラムの提供、更新 ●年間行事の実施 【実績】 ・合同ボウリング大会 ・ミニイベント ・ハロウィン ・クリスマス会	●継続的な利用者確保

	施策：継続的な情報発信 内容： ・関係機関への訪問（特別支援学校、CW、相談支援事業所） ・積極的な実習生の受入 ・合同見学会の実施 ・施設PR動画の検討	・生誕祭 ・納会 ・利用者部会（4回） 【効果】 ・利用者、保護者、職員との一体感 ・事業所の雰囲気向上の評価 ・保護者と交流により事業の透明化 ●新規利用者の確保 【実績】 ・入間わかくさ高等特別支援学校進路フェア参加 ・入間わかくさ高等特別支援学校向け藤の実会合同見学会の実施 【効果】 ・入間わかくさ高等特別支援学校からの実習生の確保2名 ・来年度入所希望者1名 ※令和7年度4月1日より入所決定 【課題】 ・継続的な利用者確保	◇積極的な実習生の受入
3	健康 施策：精神衛生、健康維持の促進 内容： ●精神衛生へのアプローチ ◇個別コミュニケーションの強化(毎日) ●肥満傾向の利用者へのアプローチ ◇継続的運動活動の成果の分析 長期目標：個々のBMI基準値 短期目標：体重維持～2kgを目標 ●行動障害のある利用者へのアプローチ	●衛生管理の徹底、肥満対策 【実績】 ・定期的な手洗いの実施（毎日） ・運動量の増加 ・健康講話（5回） 【効果】※個別 ・体重減最大ー4kg（前年度比） ・体重維持 ・パーソナルスペースの活用	施策：精神衛生、健康維持の促進 内容： ●行動障害のある利用者へのアプローチ ◇個別スケジュールの提供 ●肥満傾向の利用者へのアプローチ ◇計画的な運動活動時間の確保 年間目標：体重維持～2kgを目標 ●機能維持のための個別運動プログラム

		◇個別のサポートブック作成 ◇統一した声かけ、誘導支援	・個別プログラムの考案・実施 【課題】 ・運動量の確保が難しい利用者への配慮、対応 ・利用者個々への精神衛生の配慮 ●活動環境の整備 【実績】 ・腐食した面格子の撤去 ・受水槽バルブ交換 ・サーキュレーターの設置（階段） ・害虫、鳥よけ対策 ・トイレタンク修繕 ・修繕箇所の策定 ・車両整備 ・エアコン取り換え 【効果】 ・環境改善	施策：環境整備 内容 ●行動障害のある利用者へのアプローチ ◇個別利用空間確保の検討試行 ●危険箇所の継続把握（毎日） ●計画的修繕 ・ロールカーテンの設置（3階）
4	環境	施策：環境整備 内容 ●定期的な清掃活動支援 活動プログラムとしての位置づけ ●危険箇所の継続把握（毎日）	●職員の支援スキルアップ 【実績】 ・記録の書き方 ・障害者の高齢化 ・感染症対策研修 ・ダウン症の支援 ・虐待防止研修 ・救急救命講習 ・安全運転研修 ・虐待防止研修 【効果】 ・支援スキルの向上	施策：職員のスキルアップ 内容： ・計画的な研修会への参加（内部・外部） ◇研修プログラムの活用
5	人材育成	施策：職員のスキルアップ 内容： ●研修会への参加（内部・外部） ◇研修プログラムの活用 ◇障害特性の理解を深める研修 2 回 ◇制度知識を高める研修 2 回		

令和6年度 事業報告 共同生活援助事業 ケアホームふじのみ

○中長期の課題：安定した運営体制の構築
 ○令和6年度の目標：一人一人の希望に沿った地域生活支援
 ○メインテーマ：入居者主体
 （自分たちの生活を自分たちで作ろう）

令和7年度 事業計画

○中長期の課題：安定した運営体制の構築
 ○令和7年度の目標：支援スキルの向上（計画的な研修と実践）
 ○メインテーマ：健康で充実した生活を送ろう

項目	令和6年度事業計画	令和6年度事業報告	令和7年度事業計画
1 個別支援計画	施策：個々の得意・強みを生かした実現できる個別支援計画の実施 内容 ・意思決定に基づいた支援計画作成 ・日々のコミュニケーションから強み・得意を引き出す ・入居者との個別面談実施 ・保護者・後見人との関係強化	【実績】 ・入居者との定期的な個別面談（34名） ・保護者・後見人との個別面談実施（34名） ・日々のコミュニケーションを通じての支援計画の状況確認と意思決定支援 【効果】 ・入居者の適切なニーズ把握と状況に合った支援の実施 ・保護者・後見人との関係性強化 【課題】 ・目標設定の適切な段階	施策：個別支援計画の充実 内容 ・新書式での個別支援計画作成 ・1つに限らない目標設定に必要なニーズ整理と優先順位、支援内容の検討 ・意思決定に基づいた支援計画作成 ・日々のコミュニケーションから入居者の状況やニーズを把握 ・保護者・後見人との関係強化 ・公布日一覧表の作成

	施策：充実した地域生活の実現 内容 ・ふじいろとの連携・情報共有 ・個々の希望に沿った外出の提案 ・入居者主体のホーム支援の充実 ◇各棟による利用者ミーティング実施（毎月） ・通所支援の充実 ◇通所先との情報共有・連携強化 ◇通所先訪問実施	施策：充実した地域生活の実現 内容 ・ふじいろとの連携・情報共有 ・ふじいろとの連携・情報共有 ・通所支援の充実 ◇通所先との情報共有・連携強化 ◇通所先訪問実施
2 活動支援	【実績】 ・ふじいろとの連携（毎月） ・入居者、保護者、後見人との希望調査、連絡調整（毎月） ・利用者ミーティングの実施（毎月） ・通所先との日々の連絡調整 ・他事業所との調整会議（4 事業所） ・通所先の訪問（5 力所） ・誕生日会の実施 ・11 月 30 日に芋煮会を、ゆきわり草と下富の 2 会場に分かれて開催 ・ホーム内での季節の掲示物作成 ・散歩の実施 ・私物の自己管理の支援 ・ふくじゅ草にてタイハイ（調理済み食事配達食品）の夕食を、一部の職員が食べやすいようにアレンジして提供した食事について、所沢市虐待防止センターから虐待と認定され、指導を受けた。 →改善計画書の作成、提出 →個別支援計画の見直し（食事提供について） 【効果】 ・入居者の余暇外出の充実 ・意見表出、意見交換の機会 ・他事業所との連携強化	施策：充実した地域生活の実現 内容 ・ふじいろとの連携・情報共有 ・ふじいろとの連携・情報共有 ・通所支援の充実 ◇通所先との情報共有・連携強化 ◇通所先訪問実施

	◇ふじいろと連携した休日の余暇外出の実施 ・入居者の社会性向上及びホーム生活の充実 ◇入居者の生活力・社会性の維持向上 ◇関係事業所との情報共有 ◇出来る事を増やす・伸ばす・維持 ◇入居者のコミュニケーション能力向上 (自分の思いを穏やかに伝え、他人の話を受け入れる) ◇生活リズムを整える ◇入居者一人一人の生活スキルに応じた自立支援 (買物支援、身辺自立(律)支援) ◇各棟による入居者ミーティング実施(毎月) ◇社会性の維持向上 (共同生活のルールや買物等外出時のマナー)	・安定した通所利用 ・ホーム内での余暇の充実 ・社会性の維持・向上 【課題】 ・本人の希望と健康面の兼ね合い ・要望に対してのふじいろ受け入れ枠の制限 ・高齢化による利用者状況の変化に応じた通所先の事業選択、利用の仕方の調整 ・自立(自律)を支援する職員の意識スキルの向上	◇グループホーム保護者会との共催による懇親会の実施(11月) ◇季節に応じたイベントの開催(かき氷作り、クリスマス会等) ◇ふじいろと連携した余暇外出の実施 ・生活支援の充実 ◇利用者ミーティングの実施(毎月) ◇できることを増やす・伸ばす・維持 ◇入居者のコミュニケーション能力向上(自分の思いを穏やかに伝え、他人の話を受け入れる) ◇生活リズムを整える ◇入居者一人一人の生活スキルに応じた自立支援(買物支援、身辺自立(律)支援) ◇社会性の維持・向上(共同生活のルールや外出時のマナー) ◇関係事業所との情報共有 ◇飲食と運動量のバランス
--	--	--	--

3 健康	施策:健康増進維持 内容 ・感染症（新型コロナ・インフルエンザ等）予防につながる環境整備の継続 ◇体調把握の徹底（入居者・職員） ◇手洗い・うがい・手指消毒の徹底（入居者・職員） ◇体調不良者発生時におけるゾーニング対応の徹底（居室での隔離） ◇医療機関への早めの相談（協力医療機関の活用） ◇必要に応じたマスク着用 ・心と体の健康づくり ◇個々に応じた運動機会の提供 ◇外出時のコミュニケーションを通じた精神状況・健康状況の把握 ◇看護師・栄養士との連携	【実績】 ・状況に応じた感染対策 ・散歩の励行 ・協力医療機関への早めの相談 ・健康診断結果を受けての食事量調整（2名） 【効果】 ・4月に1名、12月に1名コロナ陽性と診断されたが、他利用者に感染せず ・急病者への迅速な対応 ・利用者の体力維持 【課題】 ・運動機会の継続的な提供 ・散歩の目的設定 ・関節症等の身体に痛みのある利用者への適切な運動提供	施策:健康維持増進 内容 ・感染症（新型コロナ・インフルエンザ等）予防につながる環境整備の継続 ◇体調把握の徹底（入居者・職員） ◇手洗い・うがい・手指消毒の徹底（入居者・職員） ◇体調不良者発生時におけるゾーニング対応の徹底（居室での隔離） ◇必要に応じたマスク着用 ◇使い捨て手袋等の適切な使用 ◇医療機関への早めの相談（協力医療機関の活用） ・心と体の健康づくり ◇個々に応じた運動機会の提供 ◇外出時のコミュニケーションを通じた精神状況・健康状況の把握 ◇看護師・栄養士との連携 ◇医療機関との連携
------	---	---	--

	施策：設備の適切なメンテナンス 内容 ・設備の適切なメンテナンス ◇破損箇所の迅速な修繕 ◇経年劣化に対応した修繕の実施 ◇浄化槽・貯留槽維持管理（下富） ◇さくら草ドア修繕（2カ所） ・居室環境の整備 ◇定期的に利用者と清掃し環境整備を実施 ・通信機器の有効活用 ◇携帯電話⇒スマートフォンへの買い換え（下富）	【実績】 ・さくら草居室ドア修繕（2カ所） ・つぎみ草、ふくじゅ草浄化槽ポンプ修繕 ・下富3棟火災受信機バッテリー交換 ・れんげ草、ふくじゅ草、誘導灯バッテリー交換 ・スマートフォンに買い換え（下富） ・県営洗濯機買い換え ・れんげ草エアコン買い換え（3台） ・さくら草エアコン買い換え（1台） ・かすみ草エアコン買い換え（1台） 【効果】 ・安全な生活環境の維持 【課題】 ・浄化槽清掃回数増の検討 ・10年経過した家電製品の劣化	施策：設備の適切なメンテナンス 内容 ・経年劣化に対応した修繕の実施 ・迅速な故障箇所の修繕 ・浄化槽・貯留槽維持管理（下富） ・10年を経過した家電製品（エアコン、浴室乾燥等）の状態確認 ・支援記録システム導入に向けての通信環境の改善
4 環境	施策：業務の効率化 内容 ・各棟業務マニュアルの見直し（4回） ・朝食メニューの改善 ・ブログやSNSを使った情報発信 ・スマートフォン・タブレットの有効活用（オンライン会議の実施） ・ペーパーレス化の推進（食数表・生活費関係の書類等）	【実績】 ・各棟、マニュアルの見直し ・利用者の意見を取り入れての朝食メニューの改善（松郷） ・SNSを使った情報発信 ・オンライン会議の実施（3回） ・タブレットを利用しての薬局への処方依頼	施策：業務の効率化 内容 ・マニュアルの見直し ・朝食メニューの改善 ・ブログやSNSを使った情報発信 ・ペーパーレス化の推進（食数表・生活費関係の書類等）

	施策：職員全体のスキルアップ 内容 ・研修会への参加（内部・外部） ◇市内のネットワーク会議への参加（年２回） ◇動画研修の有効活用 ◇障害特性の理解を深める研修 ◇グループホームの役割について ◇自立支援について ◇意思決定支援について ◇虐待防止・権利擁護について ・会議の充実 ◇正規職員協議（毎月） ◇各拠点協議（毎月） ・他法人グループホーム見学（年１回） 施策：次世代リーダー育成 内容 ・正規職員の管理運営マネジメント能力向上 ◇労務管理研修(OJT、OFF-JT) ◇対外業務研修（OJT） ◇課題形成・解決・リスクマネジメント研修(OJT、OFF-JT) ◇メンタルヘルス研修	【実績】 ・グループホーム職員等連絡会議（２回、３名） ・発障協地域生活支援部会（２回） ・動画研修（サポーターズカレッジ） ・虐待防止委員会研修（９名） ・介護技術研修（２名） ・防犯研修（７名） ・普通救命講習（５名） ・防災研修（１名） ・強度行動障害支援者養成研修基礎研修（２名） ・中堅職員研修（１名） ・キャリアパス制度評価者研修（１名） ・正規職員協議（１２回） ・各拠点協議（１２回） 【効果】 ・職員の支援力の向上 【課題】 ・計画的な研修の実施 【実績】 ・正規職員の役割分担 【効果】 ・安定した運営 【課題】 ・適切な権限移譲と研修機会の確保	施策：職員全体のスキルアップ 内容 ・研修会への参加（内部・外部） ◇市内のネットワーク会議への参加（年２回） ◇動画研修の有効活用 ◇虐待防止・権利擁護研修 ◇身体拘束適正化の研修 ◇感染防止の研修 ◇記録の仕方についての研修 ・会議の充実 ◇正規職員協議（毎月） ◇各拠点協議（毎月） ◇法人各種委員会への出席 ・他法人グループホーム見学（年１回） 施策：次世代リーダー育成 内容 ・正規職員の管理運営マネジメント能力向上 ◇労務管理研修(OJT、OFF-JT) ◇対外業務研修（OJT） ◇課題形成・解決・リスクマネジメント研修(OJT、OFF-JT) ◇メンタルヘルス研修
5 人材育成			

令和6年度 事業報告

共同生活援助事業 「所沢市立ゆきわり草」

○中長期の課題： 自立支援の充実

○令和6年度の目標： 出来る事を増やそう

○メインテーマ： 深める

令和7年度 事業計画

○中長期の課題： 自立支援の充実

○令和7年度の目標： 出来る事を増やそう

○メインテーマ： 強みを伸ばす

項目	令和6年度事業計画	令和6年度事業報告	令和7年度事業計画
1 個別支援 計画	施策：利用者・保護者のニーズ把握 課題の共有 個人記録、支援計画実施確認表、 支援計画一覧表を活用した実施 状況の把握 内容： ●利用者・保護者との実施状況の 確認・課題の共有 ●職員間の支援計画の周知・実施 状況の情報共有	【実績】 ・支援計画一覧表の作成及び周知 ・支援計画実施確認表による実施状況の 把握 ・利用者との支援計画実施状況の確認、 課題の共有 【効果】 ・利用者の支援計画実施意識向上 ・個々の個別支援計画の実施 【課題】 ・意思決定支援に基づく支援計画作成	施策：利用者・保護者のニーズ把握 課題の共有 個人記録、支援計画実施確認表、 支援計画一覧表を活用した実施 状況の把握 内容： ●利用者・保護者との実施状況の 確認・課題の共有 ●職員間の支援計画の周知・実施 状況の情報共有
2 活動支援	施策：安定した就労状況の継続 内容： ●各就労先・通所先との各利用者状況 の情報共有 ●職場訪問の実施	施策：安定した就労状況の継続 【実績】 ・職場訪問、情報共有の実施（9回） 【効果】 ・各就労先との情報共有による関係強化	施策：安定した就労状況の継続 内容： ●各就労先・通所先との各利用者状況 の情報共有 ●職場訪問の実施

	【課題】 ・安定した就労状況の継続 施策：余暇支援の充実 【実績】 ・個別外出の実施（72回） ・誕生日会実施（5回） ・外食会（2回） ・ハロウィン（10/31） ・クリスマス会（12/25） ・初詣、新年会（1/1） ・納会（3/15） 【効果】 ・余暇外出の充実 【課題】 ・余暇支援内容の充実	施策：余暇支援の充実 内容： ●施設内行事の実施 - 誕生日会、外食会、ハロウィン、クリスマス会等 ●各利用者のニーズに合わせた個別外出の実施 ●グループホーム保護者会との共催による懇親会の実施（11月） 施策：充実した生活の実現 ●生活面での不足品の買い物 ●買い物支払い時のスキル ●外出先でのマナー、ルール	施策：余暇支援の充実 内容： ●施設内行事の実施 - 誕生日会、外食会、ハロウィン、クリスマス会等 ●各利用者のニーズに合わせた個別外出の実施 ●グループホーム保護者会との共催による懇親会の実施（11月） 施策：充実した生活の実現 ●生活面での不足品の買い物 ●買い物支払い時のスキル ●外出先でのマナー、ルール
	体験入居 施策：新規利用希望者の受入れ 内容： ●見学希望者の積極的な受入 ●法人内事業所間での新規利用希望者の情報共有 ●市内相談支援事業所との法人外部利用希望者の情報共有	体験入居 施策：新規利用希望者の受入れ 内容： ●見学希望者の積極的な受入 ●法人内事業所間での新規利用希望者の情報共有 ●市内相談支援事業所との法人外部利用希望者の情報共有	体験入居 施策：新規利用希望者の受入れ 内容： ●見学希望者の積極的な受入 ●法人内事業所間での新規利用希望者の情報共有 ●市内相談支援事業所との法人外部利用希望者の情報共有
3 健康	施策：体力の維持・向上 内容： ●土日・祝日を利用した個別外出による運動の機会の確保 ●外出時のコミュニケーションを通じ	【実績】 ・徒歩や自転車による個別外出の実施 ・精神状態、健康状態の把握 【効果】 ・個別外出による運動の機会の提供	施策：体力の維持・向上 内容： ●土日・祝日を利用した個別外出による運動の機会の確保 ●外出時のコミュニケーションを通じ

	た各利用者の精神状態、健康状態の把握 【課題】 ・運動の機会の継続的な提供	た各利用者の精神状態、健康状態の把握 施策：感染症予防の実施 内容： ●検温・手洗い・手指消毒の徹底 ●体調不良者発生時の対応方法の確認（6月、11月） ●体調不良者発生時のゾーニング（居室隔離）の徹底
4 環境	施策：適切な資源の活用 内容： ●年金内の生活を意識した、適切な使用の声かけ 施策：住環境の整備 内容： ●共有・居室環境の整備 定期的に利用者で清掃を行う事で環境整備の意識付けを行う。 ●空調設備の計画的な清掃実施（5月、10月） 施策：法人事業所間の連携強化 内容：	施策：適切な資源の活用 【実績】 ・平均利用料 62,777円 ・食材料購入先の見直し 【効果】 ・年金（約7万円）内での生活の実現 【課題】 ・年金内の生活を意識した生活の継続 施策：住環境の整備 【実績】 ・休日を利用した環境整備の声掛け及び実施 ・空調設備の清掃実施（5月、8月、11月） 【効果】 ・居室の衛生保持 【課題】 ・利用者の環境整備への意識向上 施策：法人事業所間の連携強化 【実績】
		施策：住環境の整備 内容： ●共有・居室環境の整備 各利用者、毎月、一回以上の居室清掃の実施。 利用者による施設清掃の実施（園庭、共有部分） 施策：法人事業所間の連携強化 内容：

	●緊急時対応の周知 ●夜間避難訓練の実施	●緊急時対応の周知 ●夜間避難訓練の実施	●緊急時対応の周知 ●夜間避難訓練の実施
5 人材育成	施策：ホーム職員のモチベーション・支援スキルアップ 内容：外部研修・Web研修を活用した知識・スキル・情報共有	●緊急時対応の周知 ●夜間避難訓練の実施 ●検温・手洗い・手指消毒の継続 ●法人内事業所、各就労・通所先との情報共有 施策：感染症予防の実施 内容： ●検温・手洗い・手指消毒の継続 ●法人内事業所、各就労・通所先との情報共有	●緊急時対応の周知 ●夜間避難訓練の実施 ●検温・手洗い・手指消毒の継続 ●法人内事業所、各就労・通所先との情報共有 施策：感染症予防の実施 内容： ●検温・手洗い・手指消毒の継続 ●法人内事業所、各就労・通所先との情報共有

- | | | |
|--|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・防災対策研修（7/11）・サービス管理責任者等対象研修（9/7、1/11）・キャリアパス制度評価者研修（12/7）・感染症対応について（12/25）・身体拘束適正化に関する研修（1/15） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none">・職員の知識の向上・インフルエンザ罹患発生時のスムーズな対応 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・職員のスキルアップ | |
|--|--|--|

令和 6 年度 事業報告

所沢市障害者相談支援事業/埼玉県障害児等療育支援事業/指定特定相談支援事業/指定障害児相談支援事業 指定相談支援事業所「さぼっと」

- 中長期の課題：相談支援体制の強化を図る
- 令和 6 年度の目標：相談支援の適正化および質の向上
- メインテーマ：他機関との連携の強化（ネットワークの構築）

令和 7 年度 事業計画

- 中長期の課題：相談支援体制の強化を図る
- 令和 7 年度の目標：相談支援業務の円滑な遂行及び質の向上
- メインテーマ：他機関との連携の強化（ネットワークの構築）

項目	令和 6 年度事業計画	令和 6 年度事業報告	令和 7 年度事業計画
サービス等 利用計画 1	施策：相談支援の質の向上にむけた、連携強化 内容：利用者ニーズ把握と地域連携の強化 - 計画相談支援の新規及び更新の際に実施するサービス担当者会議を月 12 回以上実施する - 法人内通所事業所の利用促進に向け、地域ニーズの掘り起こし - 地域その他機関（地域包括支援センター）の会議に参加等を通じた顔の見える関係の構築 - 計画相談支援の定期的な面談の実施	【実績】 - サービス等利用計画の作成 前年比 特定相談（18 歳以上）280 名（+15 名） 特定相談（18 歳未満）1 名（増減なし） 障害児相談 32 名（+5 名） - サービス担当者会議は月平均 12 回開催 - 法人内通所事業所と緊密な情報共有を図り、相談者に的確な情報を提供 - 並木地区地域包括地域ケア会議に出席 【効果】 - サービス担当者会議の定期的な実施による関係機関との情報共有および連携強化 【課題】 - 適切な時期に計画相談支援、障害児相談支援を実施していく。 - 法人内通所事業所の利用促進に向け、特別支援学校や在宅利用者へ働きかけていく。	施策：相談支援の質の向上にむけた、連携強化 内容：利用者ニーズ把握と地域連携の強化 - 計画相談支援の新規及び更新の際に実施するサービス担当者会議を月 12 回以上実施する - 法人内通所事業所の利用促進に向け、地域ニーズの掘り起こし - 地域その他機関（地域包括支援センター）の会議に参加等を通じた顔の見える関係の構築 - 計画相談支援の定期的な面談の実施 - 収益を確保するための適正な加算の請求

2 活動支援	(1) 所沢市障害者相談支援事業 施策：制度の啓発活動の推進 内容：社会資源等の情報提供及び助言 ・ピアカウンセリングの継続的实施 ・所沢市自立支援協議会こども部会の運営 ・所沢市自立支援協議会における各種連絡 会議の運営 ・機能強化事業の実施 (対応困難ケースの支援、指定特定・ 障害児相談支援事業所へのスーパ ーバイズ等) ・研修の実施 ・虐待防止センターとしての対応 (虐待通報時の対応、虐待防止に向け た啓発活動)	【実績】 ・所沢市自立支援協議会の一員として下記の定 期的な会議を実施 ① こども部会の定例会年 11 回開催、学校教 員を対象、放課後等デイサービス事業所見 学会 7、8 月計 3 回実施、のべ 46 名参加。 ② 相談支援部会内、情報共有と連携目的に相 談支援事業所の中でミーティングを開催。 ③ 生活介護事業所連絡会議 年 2 回開催 ④ 障害児通所事業所連絡会議 年 2 回開催 ・ピアカウンセリングを毎月 1 回実施 ・児童発達支援事業所へ講師として派遣 【効果】 ・定例部会や見学会を行うことで、教育と福祉 の相互理解や連携に繋がった。 ・相談支援事業所間での定期的なミーティ ングを通して情報提供や情報共有を実施。 ・各種連絡会の開催による市内事業所のネット ワーク強化 ・定期的なピアカウンセリング実施による相談 者の心理的変化および行動変容に寄与 【課題】 ・ピアカウンセリングの参加者の状況を踏まえ た上での人数調整および開催日程の調整
		(1) 所沢市障害者相談支援事業 施策：制度の啓発活動の推進 内容：社会資源等の情報提供及び助言 ・所沢市自立支援協議会こども部会の運営 ・所沢市自立支援協議会における各種連絡 会議の運営 ・機能強化事業の実施 (対応困難ケースの支援、指定特定・ 障害児相談支援事業所へのスーパ ーバイズ等) ・研修の実施 ・ピアカウンセリングの継続的实施 ・虐待防止センターとしての対応 (虐待通報時の対応、虐待防止に向け た啓発活動)

(2) 埼玉県障害児等療育支援事業 施策：他機関との連携の強化に基づいた支援 内容：施設支援の充実 ・各事業目標件数を計画的に実施（訪問405件、外来143件、施設支援26件） ・参加者の意向にあわせた療育活動の計画と実施 ・幼稚園、保育園、市内小中学校、放課後児童クラブ、放課後等ディサービスなど児童を対象とした事業所への施設支援の実施	【実績】 ・訪問548件、外来143件、施設支援30件 ・一般就労している利用者の参加を中心に茶話会を実施。コミュニケーションをとる機会として、近況報告やゲームを実施。 ・外来や自宅訪問だけではなく、本人が話をしやすい場所で面談を実施。 【効果】 ・茶話会を実施、参加者同士での近況報告やゲームを通じ意思疎通を図っている。 ・高校の兄と中学（支援級）妹の相談。学校へ行くことについて本人の意向を尊重しながら支援していくことを共有。不定期で面談を実施。 【課題】 ・グループ療育（茶話会）の方向性。	(2) 埼玉県障害児等療育支援事業 施策：他機関との連携の強化に基づいた支援 内容：施設支援の充実 ・各事業目標件数を計画的に実施（訪問405件、外来143件、施設支援26件） ・参加者の意向にあわせた療育活動の計画と実施 ・幼稚園、保育園、市内小中学校、放課後児童クラブ、放課後等ディサービスなど児童を対象とした事業所への施設支援の実施	(2) 埼玉県障害児等療育支援事業 施策：他機関との連携の強化に基づいた支援 内容：施設支援の充実 ・各事業目標件数を計画的に実施（訪問405件、外来143件、施設支援26件） ・参加者の意向にあわせた療育活動の計画と実施 ・幼稚園、保育園、市内小中学校、放課後児童クラブ、放課後等ディサービスなど児童を対象とした事業所への施設支援の実施	【実績】 ・事業所内研修の実施。困難ケースの事例検討 ・相談支援事業所のグループミーティング内でのグループスーパージョンの実施。 ・医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講（1名） 【効果】 ・専門的研修に伴う、（成年後見制度やサポート・ズカレッジ活用による）職員の知識の習得促進 【課題】 ・障害児相談支援専門研修 ・強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	(2) 埼玉県障害児等療育支援事業 施策：他機関との連携の強化に基づいた支援 内容：施設支援の充実 ・各事業目標件数を計画的に実施（訪問405件、外来143件、施設支援26件） ・参加者の意向にあわせた療育活動の計画と実施 ・幼稚園、保育園、市内小中学校、放課後児童クラブ、放課後等ディサービスなど児童を対象とした事業所への施設支援の実施	3 人材育成
(2) 埼玉県障害児等療育支援事業 施策：他機関との連携の強化に基づいた支援 内容：施設支援の充実 ・各事業目標件数を計画的に実施（訪問405件、外来143件、施設支援26件） ・参加者の意向にあわせた療育活動の計画と実施 ・幼稚園、保育園、市内小中学校、放課後児童クラブ、放課後等ディサービスなど児童を対象とした事業所への施設支援の実施	【実績】 ・訪問548件、外来143件、施設支援30件 ・一般就労している利用者の参加を中心に茶話会を実施。コミュニケーションをとる機会として、近況報告やゲームを実施。 ・外来や自宅訪問だけではなく、本人が話をしやすい場所で面談を実施。 【効果】 ・茶話会を実施、参加者同士での近況報告やゲームを通じ意思疎通を図っている。 ・高校の兄と中学（支援級）妹の相談。学校へ行くことについて本人の意向を尊重しながら支援していくことを共有。不定期で面談を実施。 【課題】 ・グループ療育（茶話会）の方向性。	(2) 埼玉県障害児等療育支援事業 施策：他機関との連携の強化に基づいた支援 内容：施設支援の充実 ・各事業目標件数を計画的に実施（訪問405件、外来143件、施設支援26件） ・参加者の意向にあわせた療育活動の計画と実施 ・幼稚園、保育園、市内小中学校、放課後児童クラブ、放課後等ディサービスなど児童を対象とした事業所への施設支援の実施	施策：さぼっとの課題に沿った研修への参加 内容：相談支援技術の向上と計画相談支援に必要な研修の受講 ・虐待防止や差別解消に関する研修 ・障害児相談支援専門研修 ・強度行動障害支援者養成研修（実践研修） ・区分認定調査員研修 ・成年後見制度に関する研修 ・オンライン研修などの活用 ・事業所内で動画研修（サポーターズカレッジ）の視聴内容を基としたケース検討（2ヶ月に1回）	【実績】 ・事業所内研修の実施。困難ケースの事例検討 ・相談支援事業所のグループミーティング内でのグループスーパージョンの実施。 ・医療的ケア児コーディネーター養成研修の受講（1名） 【効果】 ・専門的研修に伴う、（成年後見制度やサポート・ズカレッジ活用による）職員の知識の習得促進 【課題】 ・障害児相談支援専門研修 ・強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	(2) 埼玉県障害児等療育支援事業 施策：他機関との連携の強化に基づいた支援 内容：施設支援の充実 ・各事業目標件数を計画的に実施（訪問405件、外来143件、施設支援26件） ・参加者の意向にあわせた療育活動の計画と実施 ・幼稚園、保育園、市内小中学校、放課後児童クラブ、放課後等ディサービスなど児童を対象とした事業所への施設支援の実施	3 人材育成

令和6年度 事業報告

所沢市障害児（者）日中一時支援事業 「ほるん」

○中長期の課題：地域の一事業所としての貢献

○令和6年度の目標：今後の藤の実会のサービスの利用につながる利用者を増やす

○メインテーマ：楽しい時間をたくさん過ごそう！

令和7年度 事業計画

○中長期の課題：今後の藤の実会のサービスの利用につながる利用者を増やす

○令和7年度の目標：利用者が「行ってみたい」「また来たい」と思えるような事業所を目指す

○メインテーマ：いろいろなことを体験しよう！

項目	令和6年度事業計画	令和6年度事業報告	令和7年度事業計画
個別支援計画	●利用者支援の質の向上 施策：個々の利用者の発達や精神状況（学齢期～青年期）に応じた支援 内容： ・保護者、学校教諭との関係構築 ・保護者との密な情報交換、情報共有 ・本人の成長に伴い生じる保護者の悩みの相談、解消 ※保護者面談の実施 ・支援の充実 ※個々にあった体験活動や外出活動の実施 ※自立に向けた個々のチャレンジの共有（保護者・学校等）と実施 ※遊びを通じ、他者との関わりを学ぶ ※物品、教材の整備（随時） ・物品、教材等を利用者が選ぶ機会、利用者で購入する機会を設ける	【実績】 ・学校教諭との情報共有。 ・おおよそ特別支援学校サポートサービス送迎説明会参加。 ・保護者との情報共有。 11名中4名面談実施。 - 新規利用者面談1名実施。 ・個々に合わせた活動の提供、実施。 （買い物・絵本・DVD鑑賞・ドライブ・公園の遊具・おやつ作り・水遊びなど個々の個別の興味に合わせた活動の提供） ・満足度調査実施。11名中7名回収。 【効果】 ・学校・保護者と利用者の様子や活動内容の把握 ・利用者と買い物に行く機会を増やし、一緒に遊び、買い物を実施。 ・利用者の楽しみ・居心地の良さの提供。	●利用者支援の質の向上 施策：個々の利用者の発達や精神状況（学齢期～青年期）に応じた支援 内容： ・保護者、学校教諭との関係構築 ・保護者との密な情報交換、情報共有 ・本人の成長に伴い生じる保護者の悩みの相談、解消 ※保護者面談の実施 ・支援の充実 ※個々に合わせた体験活動や外出活動の提供、学校の長期休みを利用した外出の機会を増やす ※季節に合わせたイベントの実施 ※将来の生活の場を見据えた集団の中での他者との関わりを学ぶ ※物品、教材の整備（随時） ・満足度調査の実施

	●満足度調査の実施		【課題】 ・利用者の相性や、利用時の精神面のケア。 ・マンツーマンでの対応する利用者の対応。 (集団行動を苦手とする利用者)	
	●利用者・地域のニーズに応える (目標：全体利用率86%) 施策：日中一時支援事業の展開 内容： ・他事業所、相談支援事業所との情報交換、情報共有 ・小学部・中学部を中心とした新規利用者の確保 ※関係機関への情報発信 ・他法人事業所の見学実施（11月）		【実績】 ・平均利用率91.1%（3月末現在） ・小学部の新規利用者1名（1月より） ・他法人事業所の見学実施（2月） 【課題】 ・2校へのお迎えサービスの体制確保。 ・新規利用者受け入れにより、定期的に利用している利用者への影響（相性・利用枠の制限）	●利用者・地域のニーズに応える (目標：全体利用率88%) 施策：日中一時支援事業の展開 内容： ・他事業所、相談支援事業所との情報交換、情報共有 ・小学部・中学部を中心とした新規利用者の確保 ※関係機関への情報発信 ・他法人事業所の見学実施（11月）
2	活動支援	施策：関係機関との連携 内容： ・特別支援学校との関係構築 ・特別支援学校行事への参加 ・自立支援協議会こども部会への参加	【実績】 ・特別支援学校への学校公開参加 (埼玉県立おおぞら特別支援学校) ・自立支援協議会こども部会参加（4月） ・法人ホームページへのブログ掲載1回 【効果】 ・関係機関の情報共有及び状況把握。 ・保護者・関係機関への活動状況の情報発信、共有。	施策：関係機関との連携 内容： ・特別支援学校との関係構築 ・特別支援学校行事への参加 ・自立支援協議会こども部会への参加
		施策：広報活動の継続 内容： ・パンフレット配布による広報活動 ・法人ホームページを活用した情報発信（月1回以上）	施策：広報活動の継続 内容： ・パンフレットの更新および配布先の検討、拡大 ・法人ホームページを活用した継続的な情報発信	

3	環境	●組織強化 施策：法人事業所との連携 内容： ・保護者、利用者と法人内事業所見学会実施継続 ・法人内事業所のイベント（行事）への参加 施策：安全対策の強化 内容： ・ところざわ学園の避難訓練へ参加（年1回） ・緊急時対応マニュアルの周知 ・車両運転マニュアルの確認（月1回）	【実績】 ・2名きらめき見学、実習 ・1名所沢市立はばたき実習 ・1名びらす見学、短期入所契約、利用開始 ・2名ところざわ学園見学 ・ところざわ学園納会3名参加。 【効果】 ・法人事業所の将来的利用の促進 【実績】 ・11月の合同防災訓練に参加 ・車両運転マニュアルの確認 ・エアコン工事（9月）	●組織強化 施策：法人事業所との連携 内容： ・法人内事業所のイベント（行事）への参加 施策：安全対策の強化 内容： ・ところざわ学園の避難訓練へ参加（年1回） ・緊急時対応マニュアルの周知 ・車両運転マニュアルの確認（月1回） 施策：地域福祉の推進 内容：ボランティアの受入れ ・社会福祉協議会等への登録 ・近隣福祉系学校等への協力依頼
4	人材育成	●人材育成 施策：学齢期～青年期の利用者理解を深める ・支援協議の実施（月1回） サポーターズカレッジを使用した研修の実施（月1回） ・研修会への参加 ※虐待防止研修 ※こども部会研修への参加	【実績】 ・支援協議1回 【効果】 ・統一した支援を行うことにより利用者の精神安定。	●人材育成 施策：学齢期～青年期の利用者理解を深める ・支援協議を定期的に実施 サポーターズカレッジを使用した研修の実施（月1回） ・研修会への参加 ※虐待防止研修 ※こども部会研修への参加

令和6年度 事業報告

ふじいろ

○中長期の課題：事業所情報発信と安定した運営体制構築

○令和6年度の目標：ニーズに合わせたサービス提供

○メインテーマ：笑顔

令和7年度 事業計画

○中長期の課題：事業所情報発信と安定した運営体制構築

○令和7年度の目標：ニーズに合わせた情報提供

○メインテーマ：新たな楽しみを発見しよう！

項目	令和6年度事業計画	令和6年度事業報告	令和7年度事業計画
1 個別支援計画	施策：一人一人のニーズに合わせた支援 内容 ・利用者所属事業所と情報共有 ・安全に外出支援を実施する ・利用者の特性、希望に副った支援を行う（プール、スポーツ観戦、山登り、トランポリン、ランニング、ハイキング）	【実績】 ・ふじのみ、かがやき、はばたき、さぼっと利用者状況を情報共有（毎回） ・夏学期中の熱中症対策を実施 ・本人の希望に沿ったサービスの提供 プール、ららぽーと、川越散策、マラソン大会完走、映画鑑賞、カラオケ、食事外出 【効果】 ・余暇支援の充実 ・外出機会の増加 ・きめ細かいサービスの実施 ・利用者の体調把握	施策：個別ニーズに合わせた支援 内容 ・利用者へのアセスメント強化 ・ニーズに副った情報提供 ・利用者の特性、希望に副ったサービスを提供する（プール、映画鑑賞、カラオケ、ランニング、食事外出） ・安全に外出支援を実施する。
2 活動支援	●利用者・地域のニーズに応える 施策：障害児（者）生活サポート事業実施 内容： ・目標年間利用（990時間） ・きらめき・ケアホームふじのみを中	【実績】 ・障害児（者）生活サポート事業利用時間 642時間（達成率65%） ・利用件数581件 （通院154件 余暇427件）	施策：障害児（者）生活サポート事業実施 内容 ・利用者・地域のニーズに応える ・目標年間利用（750時間） ・法人内外の事業所、相談支援事業所

	心に他事業所との情報交換、共有 ・ニーズの高い法人内他事業所利用者へのサービス提供（新規利用者2名） ・適切なオペレーションの再点検 施策：移動支援事業実施 内容 ・目標年間利用（500時間） ・きらめき・ケアホームふじのみを心に他事業所との情報交換、共有 ・予約から請求までのオペレーション再検討 ・ニーズの高い法人内他事業所利用者へのサービス提供 施策：福祉有償運送の実施 内容： ・目標利用回数（650回） ・きらめき・ケアホームふじのみを心に他事業所との情報交換、共有 ・適切なオペレーションの再点検 ・ニーズの高い法人内他事業所利用者へのサービス提供	・利用者30名（契約者39名） ・外出時の事故0件 ・新規利用者5名 ・外部利用者送迎の実施 【実績】 ・移動支援事業利用時間778時間（達成率156%） ・利用件数584件 ・利用者20名（契約者20名） ・外出時の事故0件 ・新規利用者6名 【実績】 ・福祉有償運送利用回数福祉有償運送557回（達成率86%） ・利用者30名（契約者39名） ・車両事故0件 【効果】 ・ケアホームふじのみ、かがやき、きらめき、さぼっと、はばたき、連携強化 ・スムーズな事業展開 ・利用者の余暇充実 【課題】 ・支援体制の強化（平日・土日・祝日） ・外部利用者に合わせた適切なオペレーションの構築	と情報交換、共有 ・緊急度の高い法人内外事業所利用者へのサービス提供 ・適切なオペレーションの再点検 施策：移動支援事業実施 内容 ・目標年間利用800時間 ・きらめき・ケアホームふじのみを中心に他事業所との情報交換、共有 ・適切なオペレーションの再点検 ・ニーズの高い法人内他事業所利用者への情報発信とサービス提供 施策：福祉有償運送の実施 内容： ・目標利用回数（650回） ・法人内外の事業所、相談支援事業所との情報交換、共有 ・ニーズの高い法人内外事業所利用者へのサービス提供（外部サービス事業所までの送迎等） ・適切なオペレーションの再点検
3 環境	●きらめき・ケアホームふじのみとの連携 施策：環境整備 内容 ・建物・車両等の共有使用	【実績】 ・設備・車両の効率的な共有使用 ・新規車両登録1台（予備） ・業務日誌の見直し効率化	施策：環境整備 内容 ・法人内通所事業所、相談支援事業所との連携強化

	・効率的な利用予約システム再検討 ・必要車両の再検討 ・効率的な支援体制再検討 ・効率的な事務処理方法の再検討	・平日利用の支援体制の強化 【効果】 ・安定した事業展開 ・送迎緊急対応 【課題】 ・目標利用時間達成に向けた人員体制 ・新規利用者受け入れに向けた人員体制	・夏季期間中の熱中症対策の実施 ・サービス利用の平日支援体制強化 ・建物・車両等の共有使用
4 人材育成	施策：支援力向上 内容： ・適正な職務分掌・役割分担実施 ・ふじいろ支援協議実施（6か月に1回） ・安全運転者講習会参加（全員） ・福祉有償運送運転者講習会追加受講 ・他法人移動支援事業所との情報交換（2ヶ所）	【実績】 ・福祉有償運送者講習会受講（1名） ・予約調整協議 12回 ・毎月の請求業務OJT実施 ・運行管理者一般講習参加（管理者1名） ・きらめき・ケアホームふじいろのみ会議参加（24回） ・ふじいろ支援協議実施（2回） ・警視庁危険予知トレーニング動画視聴 ・トレーニングシート実施と解説（5名） ・他法人移動支援事業所との情報交換（1箇所） 【効果】 ・スムーズな請求業務遂行 ・スムーズなサービス提供の実施 ・安全運転意識の啓発 【課題】 ・福祉有償運送研修の新規受講の実施	施策：支援力向上 内容： ・安全運転危険予知トレーニング実施（ふじいろ全職員） ・適正な職務分掌・役割分担実施 ・ふじいろ支援協議実施（6か月に1回） ・他法人移動支援事業所との情報交換（2ヶ所）